

2025~2026

クラブ計画書

●クラブ概要 ●事業計画

2025~2026年度 国際ロータリーのテーマ

**UNITE
FOR
GOOD**

よいことの
ために
手を取りあおう

国際ロータリー第2600地区

上田六文銭ロータリークラブ

会長 合原 亮一

幹事 斉藤 仁



「ロータリーの目的」

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある；

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

THE FOUR-WAY TEST

言行はこれに照らしてから

Of the things we think, say or do :

- 1) 真実かどうか
Is it the TRUTH ?
- 2) みんなに公平か
Is it FAIR to all concerned ?
- 3) 好意と友情を深めるか
Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS ?
- 4) みんなのためになるかどうか
Will it be BENEFICIAL to all concerned ?

目 次

国際ロータリー会長のご紹介	1
2025-2026 年度 ロータリー会長メッセージ	2
ロータリーの中核的価値観	3
第 2600 地区 地区戦略計画	4
第 2600 地区 ガバナーのご挨拶	5
2025-2026 年度 地区運営方針	7
クラブ優秀賞（ロータリークラブ）目標と達成方法に関する説明	9
第 2600 地区 東信第二グループ ガバナー補佐の紹介	11
上田六文銭ロータリークラブ会長指針	12
上田六文銭ロータリークラブ戦略計画	13
クラブの沿革と現況報告	14
上田六文銭ロータリークラブ・バナーの由来	18
ロータリーの行動規範	19
2025-2026 年度 上田六文銭ロータリークラブ役員・理事及び委員会構成	20
委員会事業計画書	21
S.A.A	21
会員増強・親睦委員会	21
公共イメージ・情報委員会	21
出席・会報・ニコBOX委員会	21
プログラム・会場委員会	22
デジタル化推進委員会	22
DEI 委員会	22
職業・社会奉仕委員会	23
国際奉仕・ロータリー財団委員会	23
クラブ戦略委員会	23
第 2600 地区 ロータリークラブ位置図並びに系統図	24
2025-2026 年度 上田六文銭ロータリークラブ予算書	25
2025-2026 年度 上田六文銭ロータリークラブ特別会計	27
上田六文銭ロータリークラブ充填・未充填職業分類表	28
区域地域略図	30
上田六文銭ロータリークラブ定款・細則抜粋、内規	31
会員選挙の方法	34
上田六文銭ロータリークラブの歩み	35
上田六文銭ロータリークラブ会員名簿	43
2025-2026 年度 上田六文銭ロータリークラブカレンダー	46



RI 会長

2025-2026 年度国際ロータリー会長

フランチェスコ・アレツツォ 氏

〈ラグーザ・ロータリークラブ / イタリア〉

アレツツォ氏は、矯正歯科医として個人の診療所を構えています。イタリア、ヨーロッパ、アメリカの矯正歯科協会のメンバーとして国際的に活動しています。ラグーザ県の National Association of Italian Dentists の副会長であり、National Trust for Italy の創設者であり、同団体で 7 年間ラグーザ県を代表しました。また、マルタ主権騎士団内の名誉と献身の騎士です。

30 年以上のロータリー会員であるアレツツォ氏は、合同戦略計画委員会副委員長、RI 理事、ラーニングファシリテーター、地区大会での会長代理を歴任したほか、ロータリー財団のベネファクターでもあります。アナ・マリア・クリシオーネ夫人は、観光業界の起業家で、お二人には 2 人のお子さんがいます。

— 2025 年 6 月 14 日



この度、会長エレクトとしての職を辞任する意向がマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏より国際ロータリーに通知されました。これにより、同氏が次年度会長を務めることはなくなりました。

デ・カマルゴ氏は、ステファニー A. アーチック RI 会長宛ての 6 月 8 日付の書簡の中で、個人的な理由とビジネス上の義務により辞任にいたったことを説明し、その後のメッセージで、今後もロータリー会員として積極的に活動し、地域社会に奉仕することを表明しました。

アーチック会長は、ロータリー会員に向けた書簡の中で「カマルゴ氏の 45 年にわたるリーダーシップとロータリーへの奉仕、および会長への指名によってブラジルのロータリー会員に大きな誇りをもたらしてくださったことに私たちは感謝しています。カマルゴ氏が今後も自身の経験を活かし、ブラジルと世界でロータリーの成長に貢献し続けてくださると確信しております」とつづっています。

尚、2 月の 2025 年国際協議会で発表された 2025-26 年度会長メッセージである「**よいことのために手を取りあおう**」はそのまま継承されます。このメッセージは、政治、地理、イデオロギーでますます分断されている世界において、結束する力となるようロータリー会員に呼びかけるものです。奉仕プロジェクトを通じ、ロータリーは、さまざまな背景を持つ人びと（人種、宗教、職業を超えて）をつなぎ、地域社会でよいことを行うという共通の使命のために活動します。

■ 2025-2026年度 RI 会長メッセージ よいことのために手を取り合おう UNITE FOR GOOD

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏
(ブラジル サントアンドレ・ロータリークラブ所属)
〈記事 Etelka Lehoczky〉

国際ロータリーのマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ会長エレクトは、2月10日、米国フロリダ州オーランドで開かれたロータリー国際協議会で、「地球上で最も有能なボランティアのチーム」を拡大する計画の概要を示し、成長、奉仕、つながりを大切にして「よいことのために手を取りあおう」と会員に呼びかけました。

「ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です」。こう述べたデ・カマルゴ氏は、ロータリーのパートナー団体がロータリー会員の「並外れた献身」を称賛したことに触れ、次のように続けました。「外部団体からそう認められたことで、ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員であるという私の理解が深まりました」

サンパウロ（ブラジル）のサントアンドレ・ロータリークラブに所属するデ・カマルゴ氏は、新たな視点を模索し、世界の地域社会でのロータリーの奉仕を強化することの重要性を強調しました。その上で、成長のための「不可欠な3つの柱」として、革新、継続性、パートナーシップを挙げました。

革新しながらも一貫した伝統を築く

世界がいかに急速に変化しているかを指摘したデ・カマルゴ氏は、革新を呼びかけました。

「テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。……革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです」

これを実現する重要な方法の一つは、さまざまなクラブモデルを採用し、推進することだと、デ・カマルゴ氏は言います。衛星クラブ、分野特化別クラブ、法人クラブ、パスポートクラブなど、さまざまな方法でロータリーを体験することができます。自身の妻が50人近くの会員を擁する衛星クラブの設立に助力したことに触れ、「将来のロータリー会員はどこにでもいます。私たちは、そこに赴いて彼らを見つける必要があります」と語りました。

また、リーダーシップの継続性の重要性を強調しました。過去18カ月間に多くの場所を視察してその必要性を目の当たりにしたデ・カマルゴ氏は、ガバナーが前任者の取り組みを土台とし、プログラムや戦略を中断することなく継続させることが地区の発展につながると話しました。



ナイジェリアでの井戸建設、大洪水の被災者を支援するパキスタンでの取り組み、子どもたちの命を救う医療を提供するインドでのロータリー補助金プログラムを挙げたデ・カマルゴ氏は、次のように述べました。「継続性とは、画一性ではなく、連携です。地区リーダー同士が連携し、自分の“ガバナー年度”を越えてロータリーを思い描けば、長期的な成功の土台が築かれます」

パートナーシップの力

デ・カマルゴ氏は、ロータリー会員は単独でも大きな成果をあげられるが、仲間と協力すれば世界を変えることさえ可能だと述べました。その上で、ポリオ根絶に向けたロータリーの歴史的な取り組みは、ゲイツ財団、世界保健機関、UNICEF（国連児童基金）などのパートナーと連携して行われてきたことを指摘。これらのパートナー団体がなかったら、ロータリーが同様のインパクトをもたらすことはできなかっただろう、と述べました。さらに、入会への関心を高め、クラブを活性化させるために、さまざまな形でのパートナーシップを模索するよう提案しました。

事業者団体、専門職団体、学術機関などと協力することで、ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れながら新会員を増やすことができる、とデ・カマルゴ氏。「奉仕と参画というロータリーの価値観を共有する職業人に働きかけることで、世界でよいことをするロータリーの力を拡大できます」

ロータリーのすべての功績と成長は、究極的に会員にかかっている、と述べたデ・カマルゴ氏は、会員の入会促進と維持に力を入れることで、今後も長年にわたって地域社会に変化を生み出すロータリーの強さと力が高まると語りました。

「分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結びつけ、世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。……よいことのために手を取りあえるロータリーを築き、すべての人にとってより明るい未来を実現させましょう」

ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

**親睦
高潔性
多様性
奉仕
リーダーシップ**

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。



rotary.org/actionplan

■地区戦略計画■

第 2600 地区は、国際ロータリーの役員である地区ガバナーを軸に、地区内外に関わる事業の実施及び地区内 52 クラブの運営と諸活動のサポートを行います。地区と各クラブのモチベーションの向上に向けて、ここに地区戦略計画を掲げます。

地区戦略テーマ

パワーアップ 2600

第 2600 地区の各クラブにおいては会員減少など厳しい現状を抱えていますが、「元気」な地区としての歩みを持続発展していくため、地区とクラブの連携的で相乗的なパワーアップを戦略的に推進していきましょう。

地区戦略事項

1 地区基盤の強化

各クラブにおける運営や奉仕活動のパワーアップのためには、地区基盤や体制のより一層の強化が有効になります。また、国際ロータリー・ロータリー財団及び地区内外からの要請などにも備え、諸手続きや事業内容などについてさらなる整備を促進します。

2 奉仕活動の拡大

奉仕はロータリー活動の柱の一つです。奉仕や寄付に対する理解を促進し、持続的奉仕に取り組むことができるように、地区として各クラブのバックアップを行います。研修セミナーの実施や、公共イメージの向上につながるサポートも推進します。

3 クラブのサポート

各クラブは、国際ロータリー定款第 5 条第 1 節により、国際ロータリーの会員として位置づけられています。地区は、その中間の存在として、情報や手続きの円滑な流通や調整を図り、各クラブにとって有益なサービスやツールの整備などを図ります。



■ ご挨拶

国際ロータリー第 2600 地区
2025-2026 年度

ガバナー **小林 磨史**

国際ロータリー第 2600 地区会員の皆さん、こんにちは。

日頃は地区の活動にご理解ご協力賜り心より御礼申し上げます。

いよいよガバナー年度が始まります。様々な課題を頂き、不安もありますが、ご縁をいただいた皆様と共に大役を果たしてまいりたいと思います。

さて、新年度を直前に控え国際ロータリーの次年度会長が交代するとの一報がアーチック会長から入りました。新会長にはイタリアのフランチェスコ・アレツォ氏が就任されるということです。唯々驚くばかりですが、一身上のご事情で辞任されたマリオ会長エレクトには心から敬意を表し、急遽、会長に就任されるフランチェスコ氏には、一致団結し協力して参る所存であります。マリオ氏辞任後も新年度の会長メッセージは変わらないということです。私も次年度に向け従来同様のスタンスで取り組んで参ります。フランチェスコ会長の就任のご挨拶は、次の機会にお届け致しますので宜しくお願い申し上げます。

思えば本年 2 月、米国フロリダ州オーランドの国際協議会で、2025-26 年度国際ロータリー会長から発せられたメッセージが『UNITE FOR GOOD』「よいことのために手を取りあおう」というもの。当時のマリオ会長は、その 1 ヶ月前に日本を訪れ、次年度の方針を私たちに熱く語り掛けました。

私たちガバナーエレクトと直接会話することに意味があると、190 cmもある長身を折り曲げ満面の笑顔で、大きな手を差し伸べ、ひとり一人と固い握手を交わされました。マリオ会長の意気込みを体感した瞬間でした。

会長は「ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です」と、会員であることの意義を語り、「成長のために不可欠な 3 つの柱は、革新・継続性・パートナーシップ」であり「ポリオ根絶の取り組みも、ゲイツ財団、世界保健機関、UNICEF などのパートナーと連携して行われてきた」として「ロータリーは、地球上で最も有能なボランティアのチーム。成長、奉仕、つながりを大切にして、**よいことのために手を取りあおう**」と呼びかけました。そのためには、1 にも 2 にも 3 にも、と会員増強の必要性を訴えました。

確かに世界規模でロータリー会員は減少傾向にあり、特に先進地である欧米の減少率が高いことに危機感を抱きます。会長は会員増強策として、衛星クラブや分野特化型の新クラブの結成などを挙げました。減少傾向は当地区においても同様で、会員の退会防止策を研究し、エンジョイ・ロータリーの目的と併せ、会員の活性化と増加対策を図っていきたいと思っています。

会長のスピーチの後には、ジェニファー・ジョーンズ元 RI 会長、ステファニー A・アーチック直前会長、ジョン・ヒューコ事務総長兼 CEO、マーク・ダニエル・マローニ財団管理委員長など、ロータリーでは伝説の顔ぶれの講演を聴く機会もいただきました。

帰国後は、国際協議会で体験した様々な感動を、地区チーム研修、PETS、地区研修協議会等で皆様にお伝えしてまいりました。今、正に本番に差し掛かろうとしています。国際協議会で仲間たちと得たロータリーの感動を、当地区においても各クラブの皆様と共有させていただきたいと願っています。

会長のメッセージ「UNITE FOR GOOD」の裏には、「3-years Rowling Targets」が織り込まれています。マリオ会長が周りの役員と相談し、ロータリーのビジョン声明の中から言葉を選び決めたそうです。次年度以降もこの形が継承されるようです。過去を数値化し、魅力的な未来の目標を定め、語るだけでなく、行動して結果を出しましょう。というものです。

ロータリーのビジョンとは『**私たちは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な**良い変化を生むために、人びとが手を取りあって行動する**世界を目指しています**』

確かに会長メッセージのもとになっています。

そして、その行動を起こすための共通認識として持っていたいのがロータリーの四つの優先事項です。「インパクトをもたらす」「基盤を広げる」「積極的なかわりを促す」「適応力を高める」この四つのフィルターを通して事業を展開しようというものです。

私は、2025-26年度の地区運営方針を『つなごう未来へ信濃の国の物語』とさせていただきました。山河に隔てられた信州には、独特の文化とそれを磨き上げる人が育って来ました。

県内 52 クラブの会長さんには、各地域において未来へつなげる物語を描き、愛すべき仲間たちと共に行動し、ロータリーの喜びを共有していただけたら幸いに思います。

地区としては、「よいことのために手を取りあおう」にならい、各クラブの物語の実現のため、様々な事例の紹介や資料の提供、地区の委員会活動を通して、人材交流や研修の場の設営に力を尽くしてまいりたいと思います。

私たちの第 2600 地区の主役は各クラブの皆さんであります。良き伝統をつなぎ、新時代の人々を温かく迎え、必要な改革も進めてまいりましょう。

加えて次年度は、防災について考えてみたいと思っています。人類の環境破壊による温暖化の影響で自然災害が世界規模で増加し、加えて大きな地震も頻発しています。

ロータリーとして、世界平和を願い、ポリオ撲滅運動と併せて、地震国の日本においては災害への備えも大切だと思います。当地区としては、11月の地区大会で防災をテーマにしてみたいと計画しています。ガバナー補佐の皆さんには、各グループの IM 等でのご協力をお願いし、会員の皆様には、この機会に防災意識の向上をお願いできれば幸いに思います。

結びに各クラブの益々のご発展と、会員の皆様のご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



2025 年 6 月国際大会 カナダ カルガリーにて

■ 2025-2026 年度 地区運営方針 ■

■ 地区標語 ■

つなごう未来へ 信濃の国の物語

山河に隔てられた信州には、地域独特の歴史や文化が育ちました

私たちは信濃の国々で磨き上げた物語を

私たちの奉仕の心と共に未来へとつなぎます

■ 地区重点活動目標 ■

1. 居心地の良い元気なクラブをつくろう

- ① クラブ会長のリーダーシップを会員全員で支えよう
- ② 楽しい例会を企画し、会員の参加意識を高めよう
- ③ デジタルをうまく役立てよう
- ④ 行動計画と 4 つの優先事項を踏まえ、3 年ビジョンを描こう

2. 新しい友人たちを温かく迎えよう

- ① ホスピタリティ豊かなオープン例会を開催しよう
- ② 従来型にこだわらず、新タイプのクラブで新しい友人たちを迎えよう
(新タイプとは、衛星クラブ・オンラインクラブ・分野特化型クラブなど)
- ③ ベテランがメンター（相談者・助言者）となって新入会員を育てよう

3. 百の言葉より一つの行動を起こそう

- ① 世界平和と子供の命を守るために寄付活動を推進しよう（ポリオ根絶等）
- ② 地域の課題を調べ、奉仕の輪を広げよう（グループ・近隣クラブとの連携）
- ③ 平和の懸け橋となる若者たちを育てよう（青少年への取り組み）

■活動目標

1. クラブへの支援

- ① マイロータリーの登録を促進し、ロータリー情報の入手と、ラーニングの活用で豊かなロータリーライフの実現を支援します。併せて、ジャパンロータリーポータルサイトの登録を支援します。
- ② クラブ会員の 10% を地区委員会へ出向頂くことで、地区の委員会活動を充実させ、各クラブの未来を背負う人材の育成を支援します。
- ③ ローターアクトクラブの活動を支援します。
- ④ インターアクトクラブの活動を支援します。
- ⑤ 新しいタイプのクラブの発足を支援します。

2. 地区委員会とグループ活動

- ① DEI 委員会を新設し、多様な会員の入会促進と退会防止活動を展開します
- ② 大学でのローターアクトクラブ設立を支援します
- ③ 入会 3 年目までの会員に「新入会員セミナー」を実施します。(昨年から継続)
- ④ ガバナー補佐と社会奉仕、職業奉仕委員会が協力し、地域防災・減災についてロータリーで考え提案します。(インターシティミーティング・地区大会)
- ⑤ 長野県との連携協定について検討を進めます。

■地区寄付目標

1. ロータリー財団への寄付

年次基金	1 人	150 ドル (0 クラブを無くそう！)
ポリオプラス	1 人	30 ドル (0 クラブを無くそう！)
平和センターへの寄付	1 人	200 円
恒久基金への寄付	1 クラブ	1,000 ドルと大口寄付者の獲得

2. 米山記念奨学生への寄付

1 人普通寄付金 3,000 円と特別寄付金を合わせて 20,000 円以上を目指しましょう。

クラブ優秀賞（ロータリークラブ）

目標と達成方法に関する説明

クラブ優秀賞（ロータリークラブ）は、各年度のクラブの優れた取り組みを表彰するものです。受賞要件である目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

クラブ優秀賞の受賞資格を満たすには、クラブの会費納入状況が良好である（RIからのクラブ請求書の全額を遅延なく納入している）ことが条件となります。クラブの会費納入状況が良好であることを確認するには、「My ROTARY」のタブにあるクラブ名をクリックしてから、「財務」＞「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が0ドルである必要があります。会費の納入は、1月中旬または7月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかに行ってください。

ロータリークラブのリーダーは、クラブ優秀賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標の中から目標を選ぶことができます。このような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。受賞資格を得るには、クラブは少なくとも半分の目標を6月30日までに達成する必要があります。

クラブ優秀賞を受賞するには、以下を行っていただく必要があります：

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標の内容を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. クラブ請求書を受領したら、速やかに請求額の全額を支払う

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、ページ左側にある「クラブの目標」をクリックして開き、年度を選んでから「すべて」をクリックしてください。受賞資格は、6月30日現在の目標達成状況に基づいて決定されます。

参加者の積極的なかわりを促す	
目 標	説 明
奉仕活動への参加	このロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
ロータリー行動グループへの参加	このロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	このロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数
リーダーシップ育成への参加	このロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
親睦のための活動	このロータリー年度に、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	このロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）をクラブが使用したかどうか

より大きなインパクトをもたらす	
目 標	説 明
奉仕プロジェクト	このロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	このロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが派遣する青少年交換学生の数 ⁽¹⁾
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括 10,000 ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に 10,000 ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知、または恒久基金に 1,000 米ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数

(1) ロータリー青少年交換に参加するすべてのクラブが RI の方針とロータリー青少年交換資格認定の基準に従わなければならない。地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下に運営されなければならない。

参加者の基盤を広げる	
目 標	説 明
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
新会員の推薦	このロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ローターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
RYLA 参加者	このロータリー年度に対面式またはバーチャル形式でクラブが支援する RYLA (ロータリー青少年指導者養成プログラム) 参加者の数
クラブのプロジェクトのメディア掲載	このロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数

適応力を高める	
目 標	説 明
クラブ戦略計画	クラブには独自の戦略計画があるか
クラブ細則の見直し	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されているかどうか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか

お問い合わせ：そのほかの情報は「よくある質問」をご覧ください。

改訂：2025 年 2 月

2025-2026 年度 国際ロータリー第 2600 地区 東信第二グループ ガバナー補佐の紹介



2025-2026 年度
国際ロータリー第 2600 地区
東信第二グループ ガバナー補佐
やま ざき よし お
山 崎 芳 雄
(上田六文銭ロータリークラブ)

生 年 月 日 1950 年 (昭和 25 年) 3 月 7 日
職 業 (株)マップエレクトロニクス 代表取締役
職 業 分 類 電子工業
勤 務 先 〒 386-0005 上田市古里 1563-3
TEL 0268-28-7576
FAX 0268-28-7577
ロータリー歴: 2013 年 1 月 22 日 上田六文銭ロータリークラブ入会
2021-2022 年度 上田六文銭ロータリークラブ会長
ロータリー財団: ポール・ハリス・フェロー
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (4 回)

ご 挨拶

今年度、東信第二グループガバナー補佐を務めさせていただくことになりました。各クラブの会員の皆様のご協力をいただきまして、地区とグループクラブをつなぐ役割を果たし、各クラブ運営がスムーズになるよう 1 年間務めたいと思います。

米国のトランプ大統領は世界各国に対して米国への輸入関税率を大幅に上げる事を表明した事により、日本はもとより世界各国の経済が混乱をきたしており、先行きの見えない世界の経済状況になっております。90 日間の猶予を持って関税を発動するとの事ですので、丁度ロータリーの新年度が始まる頃には今後の世界の経済状況がわかるようになるでしょう。

今、世界情勢は混沌としておりますが、フランチェスコ・アレツォ RI 会長のメッセージである『よいことのために手を取りあおう』を元にロータリーの行動計画と 4 つの優先事項が、今後の活動指標として明確に示されております。

小林ガバナー年度の地区運営方針は『つなごう未来へ 信濃の国の物語』として、私たちロータリーの奉仕の心と共によいことのために手を取り合えば未来へとつながりますとし、具体的に地区の重点活動目標を小林磨史ガバナーは明確にされておりますので、各クラブは目標達成のための活動をよろしくお願いいたします。

又、地区大会、IM セミナーの共通テーマを『地区の防災・減災』とします。私たちの身近で何時おきてもおかしくない各地域で起こりうる災害に、ロータリーが防災・減災について何ができるか、予測が出来ない災害に備えができるか、各クラブで知恵を出し合い行動をお願いいたします。

これらの活動目標が達成出来ますように各クラブの意見をお伺いし、地区と連携を取り合い進めてまいりますのでどうぞご協力を宜しくお願いいたします。



2025-2026 年度 上田六文銭ロータリークラブ 会長指針

上田六文銭ロータリークラブ

会 長 ごう はら りょう いち
合 原 亮 一

クラブテーマ

皆んなで楽しく良いことをしよう

2025-2026 年度 RI 会長はテーマの設定をやめ、メッセージのみ発信されました。そのメッセージは「よいことのために手を取りあおう (Unite for Good)」

2025-2026 年度 RI 2600 地区小林ガバナーから示されたテーマは「防災」です。

RI 会長メッセージは、皆んなで良いことをやれば良いと読み取りました。良いことは色々あるので、上田六文銭 RC で良いと考えることを進めていけば良いと思います。

一方ガバナーのテーマは難しい。地域ごとに異なるニーズに応えて欲しいとのことでしたが、いつどんな災害が起こるか予測できません。だから災害なんでしょうが。「防災」この難しいテーマについては、皆様のご意見を伺いながら進めて行きたいと考えています。まずはアンケートにご協力ください。

さて、上田六文銭 RC の 2025-2026 年度はどうあるべきでしょうか。先輩達の路線「ロータリーを楽しむ」を引き継いでいきたいと思っています。「皆んなで楽しく良いことをしよう」これを 2025-2026 年度のクラブメッセージとしたいと思っています。

一方ロータリーは奉仕団体です。先日取らせていただいたアンケートでも、奉仕活動の強化を希望されている方が多かったので、無理のない範囲で社会奉仕活動を進めていきたいと思っています。RI でも継続的な活動を重視し、継続的に 3 年計画を見直していくことを求めています。これまでの子ども食堂への支援活動は継続し、拡張できるところは少し強化して行きたいと考えています。地区の青少年育成基金から 20 万円までの補助がいただけますので、子ども食堂支援を軸に、子ども達への奉仕活動に取り組んでいきたいと思っています。

現在地域の文化を伝えることを目的に、田植え、稲刈り、餅つきの体験行事を行うことを理事会で基本方針を承認していただき、詳細計画と予算案の策定を行なっています。農業歴とロータリーの年度が一致しませんので、田植えは前年度の 6 月 1 日（日）に実施しました。稲刈り等は 8 月末以降になる予定です。

楽しみながら奉仕活動を展開していく先に、会員数の増加もついてきてくれるものと思います。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

2025-2026 年 上田六文銭ロータリークラブ戦略計画

東信第二グループの活動活発化

1. 合同新年会や合同ゴルフ、I M等の充実した計画と実施を図る。

会員同士の繋がり強化

1. 会員が楽しめ、入会候補者にも楽しめるイベント（夜間例会・オープン例会・ゴルフコンペ・旅行・グルメの会など）を充実させ、親睦を深める。例会で会話できる時間を増やす。夜間例会は多様な曜日に計画。
2. 友愛の広場を活用して会員間の情報交換等友好を深める。
3. 同好会の活動や行事をP Rする機会を設け参加者を増やす。

組織基盤の強化

1. 会員増強で2名純増（26名）を目指す。（3年間の目標と計画策定）
2. 創業社長の成功談（卓話）や入会候補者の職場訪問を計画する。
3. 入会5年未満の会員にR L Iへの参加を促しロータリークラブをより深く理解してもらい、自クラブ及び地区の活動への積極参加を図る。
4. I M会員セミナー、新会員セミナー（新設）への参加を促し、ロータリーについての理解を深めていただく。

奉仕活動の充実

1. チャリティー夜間例会の寄付金を子供食堂の支援に充てる。
2. 青少年補助金を活用した奉仕活動を充実していく。

公共イメージの強化

1. S N S等媒体を活用し多くの人にロータリーの活動内容を知ってもらう。
2. ポリオ根絶のアピールを行う場を設ける。

クラブの沿革と現況報告

1. 沿革

創 立	平成9年2月18日
R I 加盟承認	平成9年3月5日 当時のガバナー 池 上 英 雄（辰野RC）
特 別 代 表	母 袋 恭 二（上田東RC）
スポンサークラブ	上田東ロータリークラブ 当 時 の 会 長 甲 田 時 夫
認証状伝達式	平成9年11月24日 当時のガバナー 原 秀 好（松本RC）
初 代 会 長	山 崎 博 太

2. 例会・事務局

例 会 日	毎週火曜日 12：30～13：30
例 会 場	上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル2F「千曲」 TEL 0268-24-1401
事 務 局	〒386-0025 上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル3F TEL 0268-25-6000 ・ FAX 0268-25-6002 E-mail：ueda6rc@po6.ueda.ne.jp URL：http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/ 担当事務局員 堀内 美穂子 執務時間 月～木曜日 AM9：30～PM3：30（金・土・日・祭日は休日）
取 引 銀 行	八十二銀行上田支店 普通預金 939920 上田信用金庫駅前支店 普通預金 103758

3. 過去の平均出席率

年 度	1997～ 1998年度	1998～ 1999年度	1999～ 2000年度	2000～ 2001年度	2001～ 2002年度	2002～ 2003年度	2003～ 2004年度	2004～ 2005年度	2005～ 2006年度	2006～ 2007年度
平均出席率	94.85%	95.37%	92.99%	91.07%	90.55%	86.75%	88.79%	89.50%	94.45%	94.48%
年 度	2007～ 2008年度	2008～ 2009年度	2009～ 2010年度	2010～ 2011年度	2011～ 2012年度	2012～ 2013年度	2013～ 2014年度	2014～ 2015年度	2015～ 2016年度	2016～ 2017年度
平均出席率	93.96%	87.28%	92.09%	92.19%	92.20%	88.86%	87.74%	88.16%	85.22%	83.64%
年 度	2017～ 2018年度	2018～ 2019年度	2019～ 2020年度	2020～ 2021年度	2021～ 2022年度	2022～ 2023年度	2023～ 2024年度	2024～ 2025年度		
平均出席率	84.60%	87.11%	93.08%	91.71%	88.27%	82.40%	78.08%	88.33%		

4. 前年度月別出席率(2024～2025年度)

（会員数は毎月最終例会時会員数）

月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	月平均
会員数	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
出席率	85.75	87.41	85.05	90.59	76.08	88.26	89.65	89.89	91.11	94.67	89.82	91.66	88.33

5. 会員の現況（2025年6月30日現在）

〈年齢構成〉	
30～39才	0名
40～49才	2名
50～59才	4名
60～69才	6名
70～79才	6名
80～89才	4名
計	22名
最年長者	笠原 一洋 君 88才 プラスチック 発泡製品製造
最年少者	町田 文徳 君 45才 保険代理業
平均年齢	67.45歳

〈在籍年数〉	
35年以上	3名
30年以上	1名
25年以上	3名
20年以上	2名
15年以上	5名
10年以上	1名
5年以上	5名
5年未満	2名
新入会員	0名

〈会員の種類と会員数〉	
正 会 員	22名（内女性1名）
名誉会員	0名
合計	22名（内女性1名）

6. 過去の会員増強の推移

	1997～ 1998年度	1998～ 1999年度	1999～ 2000年度	2000～ 2001年度	2001～ 2002年度	2002～ 2003年度	2003～ 2004年度	2004～ 2005年度	2005～ 2006年度	2006～ 2007年度	2007～ 2008年度
年度開始時	32名	34名	36名	32名	34名	35名	28名	28名	27名	29名	31名
入会者	5名	4名	1名	4名	4名	4名	1名	1名	2名	3名	1名
退会者	2名	2名	5名	2名	3名	11名	1名	2名	0名	1名	2名
年度終了時	35名	36名	32名	34名	35名	28名	28名	27名	29名	31名	30名
	2008～ 2009年度	2009～ 2010年度	2010～ 2011年度	2011～ 2012年度	2012～ 2013年度	2013～ 2014年度	2014～ 2015年度	2015～ 2016年度	2016～ 2017年度	2017～ 2018年度	2018～ 2019年度
年度開始時	30名	26名	27名	27名	28名	29名	26名	24名	24名	22名	23名
入会者	1名	2名	1名	3名	1名	1名	0名	0名	1名	2名	4名
退会者	5名	1名	1名	2名	0名	4名	2名	0名	3名	1名	1名
年度終了時	26名	27名	27名	28名	29名	26名	24名	24名	22名	23名	26名
	2019～ 2020年度	2020～ 2021年度	2021～ 2022年度	2022～ 2023年度	2023～ 2024年度	2024～ 2025年度					
年度開始時	26名	27名	26名	26名	26名	21名					
入会者	1名	1名	1名	3名	0名	2名					
退会者	0名	2名	1名	3名	5名	1名					
年度終了時	27名	26名	26名	26名	21名	22名					

7. ロータリー財団（2025年6月30日）

過去累計額 \$108,638 ドル / 2024-25年度寄付額 1995.16 ドル（1人当たり \$86.75）

大口寄付者2名 / ベネファクター5名

(1) ロータリー財団 ポールハリスフェロー（35名） ※印＝退会・死亡者

西澤 文登	S 63. 2. 26 ※	田中 栄一	H 22. 11. 17
飯島 俊勝	H 2. 12. 21	宮下 安仁	H 23. 11. 30 ※
山田 豊	H 4. 3. 11 ※	生川 秀樹	H 23. 11. 30
山崎 博太	H 5. 6. 18 ※	山崎 芳雄	H 28. 5. 18
山岸 忠三	H 5. 11. 26 ※	杉山 裕	H 28. 10. 26
肥田野秀知	H 5. 11. 30	斉藤恵理子	H 28. 11. 29
笠原 一洋	H 6. 11. 15	水野 泰雄	H 28. 12. 22
田中 正敏	H 7. 9. 26 ※	中澤 信敏	H 29. 5. 17
北村 久文	H 9. 11. 21	宮澤 広一	R 2. 3. 19
関 文彦	H 9. 11. 21 ※	清水 一典	R 6. 5. 28
白石 洋一	H 9. 11. 21 ※		
平野 成基	H 9. 11. 25 ※		
宮原 宏一	H 9. 11. 25		
矢島 好高	H 10. 1. 27 ※		
柄澤 堯	H 10. 12. 3 ※		
牧内 隆二	H 10. 12. 3 ※		
西澤 尚夫	H 10. 12. 3		
飯島 紘栄	H 11. 12. 7 ※		
柳澤 德行	H 11. 12. 7 ※		
寺島 滋	H 13. 12. 4 ※		
上原 正子	H 16. 12. 14 ※		
松澤 一志	H 18. 12. 5		
吉田十三男	H 18. 12. 5 ※		
横沢 正	H 20. 6. 4 ※		
小嶋 修一	H 22. 11. 17 ※		

(2) マルチプルポールハリスフェロー 1回目（19名）

西澤 文登	H 5. 6. 4 ※
笠原 一洋	H 9. 11. 21
山崎 博太	H 12. 11. 7 ※
西澤 尚夫	H 13. 12. 4
田中 正敏	H 13. 12. 4 ※
飯島 俊勝	H 15. 11. 18
山田 豊	H 16. 2. 2 ※
肥田野秀知	H 19. 1. 31
北村 久文	H 23. 11. 30
松澤 一志	H 23. 11. 30
寺島 滋	H 23. 11. 30 ※
柄澤 堯	H 24. 12. 20 ※
田中 栄一	H 25. 5. 24
横沢 正	H 25. 5. 24 ※

生川 秀樹	H 28. 11. 29
山崎 芳雄	H 28. 11. 29
小嶋 修一	H 30. 9. 12 ※
水野 泰雄	H 31. 3. 28
宮澤 広一	R 2. 11. 12

(3) マルチプルポールハリスフェロー 2 回目

西澤 文登	H 7. 6. 26 ※
山崎 博太	H 13. 12. 4 ※
西澤 尚夫	H 16. 12. 7
飯島 俊勝	H 18. 6. 14
田中 栄一	H 25. 10. 9
山田 豊	H 28. 11. 29 ※
松澤 一志	H 28. 11. 29
生川 秀樹	H 30. 4. 19
横沢 正	R 2. 1. 29 ※
山崎 芳雄	R 3. 2. 18

(4) マルチプルポールハリスフェロー 3 回目

西澤 文登	H 7. 6. 26 ※
西澤 尚夫	H 19. 3. 14
山崎 博太	H 26. 8. 21 ※
田中 栄一	H 26. 9. 30
飯島 俊勝	H 27. 6. 10
山崎 芳雄	R 4. 3. 28

(5) マルチプルポールハリスフェロー 4 回目

西澤 文登	H 9. 11. 21 ※
西澤 尚夫	H 21. 11. 25

田中 栄一	H 27. 6. 10
飯島 俊勝	H 29. 2. 16
山崎 芳雄	R 7. 6. 18

(6) マルチプルポールハリスフェロー 5 回目

西澤 文登	H 14. 1. 29 ※
西澤 尚夫	H 22. 11. 17
田中 栄一	H 28. 3. 2

(7) マルチプルポールハリスフェロー 6 回目

西澤 文登	H 22. 12. 14 ※
西澤 尚夫	H 23. 11. 30
田中 栄一	H 28. 11. 29

(8) マルチプルポールハリスフェロー 7 回目

西澤 文登	H 23. 11. 30 ※
西澤 尚夫	H 23. 11. 30

(9) マルチプルポールハリスフェロー 8 回目

西澤 文登	H 23. 11. 30 ※
-------	----------------

(10) 大口寄付者 MD 1 (2 名)

西澤 文登	H 23. 11. 30 ※
西澤 尚夫	H 24. 12. 20

(11) ベネファクター (5 名)

山崎 博太	H 9. 11. 25 ※
西澤 文登	H 12. 5. 23 ※
山田 豊	H 18. 12. 13 ※
西澤 尚夫	H 19. 3. 14
柄澤 堯	H 26. 8. 21 ※

8. 米山記念奨学会 (2025 年 6 月 30 日)

過去累計額 ￥13,557,000 円

2024-2025 年度 寄付額 263,000 円 (1 人当たり 11,434 円)

米山功労者数…24 名 準米山功労法人数…2 社 米山特別功労法人…1 社

(1) 米山功労クラブ 9 回受賞

(2) 米山功労者 1 回目 ※印=退会・死亡者

肥田野秀知	H 8. 3. 22
川上 茂	H 10. 10. 13 ※
平野 成基	H 15. 8. 26 ※
西澤 尚夫	H 16. 2. 2
上原 正子	H 16. 12. 14 ※
柄澤 堯	H 19. 2. 27 ※
小嶋 修一	H 19. 2. 27 ※
宮下 安仁	H 19. 3. 14 ※
田中 栄一	H 19. 3. 14
松澤 一志	H 23. 11. 30
宮原 宏一	H 23. 11. 30
杉山 裕	H 23. 11. 30

北村 久文	H 28. 12. 22
-------	--------------

(3) 米山功労者 2 回目

肥田野秀知	H 19. 1. 31
田中 栄一	H 23. 11. 30
柄澤 堯	H 27. 12. 1 ※
宮原 宏一	H 28. 8. 24

(4) 米山功労者 3 回目

山崎 博太	H 1. 10. 23 ※
西澤 文登	H 2. 5. 2 ※
田中 正敏	H 5. 7. 7 ※
笠原 一洋	H 9. 11. 21
北澤 博	H 9. 11. 21 ※
山田 豊	H 9. 11. 21 ※
山岸 忠三	H 9. 11. 21 ※

関 文彦	H 10. 11. 18 ※
飯島 俊勝	H 11. 3. 2
寺島 滋	H 12. 7. 11 ※
佐藤 明子	H 14. 3. 6 ※
西澤 尚夫	H 16. 12. 7
田中 栄一	H 29. 9. 6
宮原 宏一	R 4. 3. 24

(5) 米山功労者 4 回目

笠原 一洋	H 13. 6. 25
山崎 博太	H 16. 5. 12 ※
寺島 滋	H 19. 3. 14 ※
西澤 尚夫	H 22. 11. 17
田中 栄一	H 30. 9. 3

(6) 米山功労者 5 回目

笠原 一洋	H 19. 2. 27
山崎 博太	H 19. 5. 16 ※
西澤 尚夫	H 25. 10. 9
田中 栄一	R 1. 8. 28

(7) 米山功労者 6 回目

西澤 文登	H 8. 12. 24 ※
田中 正敏	H 10. 8. 26 ※
飯島 俊勝	H 13. 10. 24
山田 豊	H 13. 10. 24 ※
笠原 一洋	H 23. 11. 30
西澤 尚夫	H 25. 10. 9
田中 栄一	R 4. 4. 20

(8) 米山功労者 7 回目

飯島 俊勝	H 17. 6. 7
西澤 尚夫	H 27. 3. 26
田中 栄一	R 5. 9. 14

(9) 米山功労者 8 回目

西澤 尚夫	H 27. 10. 1
飯島 俊勝	H 23. 11. 30

(10) 米山功労者 9 回目

西澤 文登	H 6. 12. 28 ※
飯島 俊勝	H 28. 10. 6
西澤 尚夫	H 29. 8. 10

(11) 米山功労者 10 回目

西澤 尚夫	H 30. 3. 14
-------	-------------

(12) 米山功労者 11 回目

西澤 尚夫	H 31. 2. 21
-------	-------------

(13) 米山功労者 12 回目

西澤 文登	H 11. 11. 11 ※
西澤 尚夫	R 1. 11. 18

(14) 米山功労者 13 回目

西澤 尚夫	R 2. 9. 30
-------	------------

(15) 米山功労者 14 回目

西澤 尚夫	R 3. 4. 22
-------	------------

(16) 米山功労者 15 回目

西澤 文登	H 13. 10. 14 ※
西澤 尚夫	R 3. 10. 20

(17) 米山功労者 16 回目

西澤 文登	H 19. 2. 27 ※
西澤 尚夫	R 4. 3. 24

(18) 米山功労者 17 回目

西澤 文登	H 20. 12. 18 ※
西澤 尚夫	R 4. 8. 29

(19) 米山功労者 18 回目

西澤 文登	H 27. 10. 26 ※
西澤 尚夫	R 5. 2. 13

(20) 米山功労者 19 回目

西澤 文登	H 27. 10. 26 ※
西澤 尚夫	R 5. 7. 13

(21) 米山功労者 20 回目

西澤 文登	H 28. 11. 9 ※
西澤 尚夫	R 5. 11. 13

(22) 米山功労者 21 回目

西澤 文登	H 29. 2. 16 ※
西澤 尚夫	R 6. 3. 27

(23) 米山功労者 22 回目

西澤 文登	H 30. 11. 7 ※
西澤 尚夫	R 6. 8. 28

(24) 米山功労者 23 回目

西澤 尚夫	R 7. 2. 25
-------	------------

(25) 米山特別功労法人

(株)マザーツール	H 19. 7. 18
-----------	-------------

(26) 準米山功労法人

(株)赤坂建設	H 9. 11. 21 ※
(株)マザーツール	H 14. 7. 17
(株)マザーツール	H 17. 8. 2
イツシン工業(株)	H 19. 3. 7

上田六文銭ロータリークラブ・バナー

バナーの由来

The Origin of Our Banner



私たちの生まれ育った町 上田

上田城・真田氏・六文銭に誇りをもって生きております。

我が上田六文銭ロータリークラブは郷土の歴史と文化を大切にし、豊かな自然に感謝する心をもった人々の集まりです。

このバナーは、クラブのイメージカラーである、オレンジイエローをバックに、六文銭を中心に配し、ブルーは澄み切った青空、千曲川の清流をイメージしました。

六文銭のマークが世界の人々の友の輪となれればと期待しています。

製作者 沓掛 幸男

The Origin of Our Banner

We born and brought up in Ueda, are proud of the brave warrior Sanada Masayuki, head of the Sanada Clan, who built his castle and founded the town of Ueda here in the 16th century.

Sanada Masayuki fought bravely, using the “rokumonsen” symbol to express the desperate mental state of his warriors who went to war. The “rokumonsen” are coins which dead people devote to six guardian Buddhist deities in order to arrive at Paradise safely. For this reason we also used it to name our Club.

People in Ueda are also proud of the city’s abundant nature. The banner’s blue color reflects its clear sky and the pure water of the Chikuma River.

ロータリーの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
5. ロータリーの会合、行事、および活動においてハラスメントのない環境を維持し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないようにする。



2025-2026 年度 上田六文銭ロータリークラブ

役員・理事及び委員会構成

役 員・理 事

役 員 (理 事)		理 事 (委員長)	
会 長	合 原 亮 一	会員増強・親睦委員会	中 澤 信 敏
会長エレクト兼副会長	飯 島 伴 典	公共イメージ・情報委員会	斉 藤 恵理子
幹 事	斉 藤 仁	出席・会報・ニコBOX委員会	水 野 泰 雄
会 計	松 澤 一 志	プログラム・会場委員会	生 川 秀 樹
S . A . A	清 水 一 典	デジタル化推進委員会	中 澤 信 敏
副 幹 事 (次期幹事)	杉 山 裕	D E I 委 員 会	斉 藤 恵理子
直 前 会 長	吉 田 穰	職業・社会奉仕委員会	吉 田 穰
		国際奉仕・ロータリー財団委員会	吉 田 穰
		ク ラ ブ 戦 略 委 員 会	水 野 泰 雄

委 員 会

委 員 会	委員長	副委員長	委 員
会員増強・親睦委員会	中澤 信敏	戸堀 真澄	町田 文徳、山崎 芳雄
公共イメージ・情報委員会	斉藤恵理子	杉山 裕	肥田野秀知、飯島 俊勝 笠原 一洋
出席・会報・ニコBOX委員会	水野 泰雄	宮原 宏一	青柳 淳一、川島 隆教 北村 久文、小林 善久 胡桃沢拓也、松澤 一志 西澤 尚夫、清水 一典
プログラム・会場委員会	生川 秀樹	斉藤 仁	宮澤 広一、田中 栄一
デジタル化推進委員会	中澤 信敏	戸堀 真澄	町田 文徳、山崎 芳雄
DEI 委員会	斉藤恵理子	杉山 裕	肥田野秀知、飯島 俊勝 笠原 一洋
職業・社会奉仕委員会	吉田 穰	水野 泰雄	青柳 淳一、合原 亮一 飯島 伴典、川島 隆教 小林 善久、胡桃沢拓也
国際奉仕・ロータリー財団委員会			
クラブ戦略委員会	水野 泰雄	吉田 穰	合原 亮一、飯島 伴典

※東信第二グループ

ガバナー補佐 山崎 芳雄
補佐幹事 中澤 信敏 清水 一典

※地区委員 2名選出

デジタル化推進委員 2年目 (※委員長3年任期後) 合原 亮一
公共イメージ向上委員 3年目 斉藤 仁

委員会事業計画書

S . A . A (Sergeant at arms)

委員長：清水 一典

会長・幹事と事前に打ち合わせをして、スムーズな例会運営に努める。
限られた時間の中で、正確にそして温かみのある楽しい例会の進行に努める。

会員増強・親睦委員会

委員長：中澤 信敏 副委員長：戸堀 真澄 委員：町田 文徳・山崎 芳雄

会長のクラブメッセージにある「皆んなで楽しく良いことをしよう」を重視した委員会活動を行う。

1. 会員増強

会員純増5名を目指し、全会員のご協力をいただきながら進めて行く。

- ・会員増強につながる「一緒に仲間になりたい友人・知人・過去に声をかけた方」のリストアップを行い、そのリストを会員間で共有し、会員増強の具体的な取り組みにつなげる。
- ・委員会内で具体的な会員増強事業を検討し実行する。（声をかけて入会に至らなかった方の理由を探る。）
- ・いつでもオープン例会を継続し、クラブの会報やパンフレットを配布するなど、入会見込み者との対話を重ねられる機会を増やす。
- ・奉仕事業の企画が会員増強の魅力の一つになれるよう、「楽しくよいことをしよう」の会長メッセージを踏まえて奉仕委員会と連携して会員増強を狙いながら実施する。
- ・入会5年以内の会員に対して、ロータリーを理解してもらう取り組みと懇親会を実施する。
- ・欠席者に対しての声掛けやBOXに溜まった資料を届けるなど、退会者を減らす取り組みを検討し実行する。

2. 親睦

- ・夜間例会は親睦を深める貴重な機会であるため、プログラム委員会と連携し、火曜日か金曜日で年間5回程度の実施を計画する。参加しやすく、楽しい夜間例会を企画する。
- ・5クラブ合同新年会、IMの懇親会の準備・運営が予定されており、山崎ガバナー補佐の指示のもと、メンバーのご協力をいただきながら準備を進める。
- ・地区事業や桐生赤城RCとの親睦会をクラブ内の親睦を深める重要な機会のため、参加者が増えるよう声掛けする。
- ・同好会を継続して実施していくことを支援する。（ゴルフ・旅行・グルメ）

公共イメージ・情報委員会

委員長：斉藤恵理子 副委員長：杉山 裕 委員：肥田野秀知・飯島 俊勝・笠原 一洋

- ・当クラブ主管事業（美穂ヶ池清掃・子ども食堂支援・アリオイベント等）の情報発信をする。
- ・地元メディアに積極的に働きかけ、ロータリーのイメージアップにつなげる。
- ・「ロータリーの友」を活用し、他クラブの活動を学び、活かす。
- ・SNS等を積極的に活用する。

出席・会報・ニコBOX委員会

委員長：水野 泰雄 副委員長：宮原 宏一 委員：青柳 淳一・川島 隆教・北村 久文
小林 善久・胡桃沢拓也・松澤 一志
西澤 尚夫・清水 一典

上田六文銭ロータリークラブにおける「出席・会報・ニコBOX委員会」は、クラブ運営において非常に重要な役割を果たす委員会です。それぞれの役割を理解して委員会はもちろん、全員参加でよりよくお願いします。

1. 出席（Attendance）に関する役割・目的と活動

目 的：会員の出席率を高め、クラブの活性化と一体感を促進する。

主な活動：・毎回の例会での出席確認、記録の管理

- ・出席率の集計と報告（クラブ内および地区へ）
- ・欠席者へのフォローやメイクアップ（他クラブの例会出席など）の案内
- ・出席率向上のための工夫（例：皆勤賞の設置、出席奨励キャンペーンなど）

2. 会報（Bulletin）に関する役割・目的と活動

目 的：クラブ内外への情報共有を通じて、会員同士の理解と連携を深めるとともに、クラブ活動の透明性・記録性を確保する。

主な活動：・毎週の会報（写真撮影、例会報告、活動予定、会員紹介など）の作成・発行

- ・特別イベント・奉仕活動の報告記事の作成
- ・会報の印刷および配布（希望により紙または電子）
- ・会員へのインタビューやコラムの掲載による交流促進

3. ニコBOXに関する役割・目的と活動

※「ニコBOX」は、「ニコニコBOX」などとも呼ばれることがあり、会員がちょっとした嬉しいことや感謝の気持ちを表して出席会員で寄付を行う活動です。

目 的：会員相互の喜びや感謝の気持ちを共有しながら、クラブの財政や奉仕活動資金の一部を支える。

主な活動：・例会時に「ニコBOX」への寄付を呼びかけ・受付

- ・寄付者のコメント（例：誕生日祝い、家族の昇進、旅行報告など）を会報や例会で紹介
- ・集まった寄付金の管理と記録
- ・必要に応じて会計担当と連携し、寄付金の用途（奉仕活動支援、クラブ運営補助など）を明確にする

委員会全体としての役割

この委員会は、出席管理・情報発信・会員間の交流促進という3つの柱で、クラブの円滑な運営と会員のエンゲージメント向上を支える存在です。特に、**「参加しやすく、居心地の良いクラブ作り」**という点で大きな影響力を持っています。

プログラム・会場委員会

委員長：生川 秀樹 副委員長：斉藤 仁 委 員：宮澤 広一・田中 栄一

1. プログラム

- ・合原会長の「皆んなで、楽しく良いことをしよう」のクラブメッセージに従い、楽しいプログラム、世の中に役に立つプログラムを増やしていく。
- ・プログラムに余裕を持たせ、会員同士が会話できる時間を多くつくる。（原則、ロータリーの友の紹介日は、それ以外のプログラムを入れず、会員同士の会話を楽しむ例会とする。）
- ・前年度の実績やアンケート結果等を踏まえ、夜間例会は原則、例会日の火曜日に実施する。ただし家族参加が可能な夜間例会は金曜日、ランチ例会は土曜日に実施する。
- ・例会回数を前年度より増やし、会員同士の交流の機会を増やすとともに、連休前後等で長期にわたり開催期間が空くことを防ぐ。

2. 会 場

- ・友愛の広場（お茶コーナー）の活用を継続し、会員同士の親睦を深める。

デジタル化推進委員会

委員長：中澤 信敏 副委員長：戸堀 真澄 委 員：町田 文徳・山崎 芳雄

クラブ運営でデジタル化が必要なことがあるかアンケートを取り、課題が見つかれば、検討する。

DEI委員会

委員長：斉藤恵理子 副委員長：杉山 裕 委 員：肥田野秀知・飯島 俊勝・笠原 一洋

- ・講演会を行う。理解を深める機会とする。
- ・職場におけるDEIを考える。地区講師を招き、気づきとする。

職業・社会奉仕委員会

委員長：吉田 穰 副委員長：水野 泰雄 委員：青柳 淳一・合原 亮一・飯島 伴典
川島 隆教・小林 善久・胡桃沢拓也

恒例となっているアリオでのポリオ撲滅PR活動、美穂が池清掃、職場例会は継続事業として今年度も取り組む一方、子ども食堂の「おけまる食堂」への支援を通し、地域文化の伝承、会員同士の繋がりを強化を目的に、田植え～稲刈り、餅つきなどの体験行事を展開する。その活動資金の一部を賄うため、チャリティーオークションの年度2回の継続開催に加え、地区青少年育成基金の申請を行う。

国際奉仕・ロータリー財団委員会

委員長：吉田 穰 副委員長：水野 泰雄 委員：青柳 淳一・合原 亮一・飯島 伴典
川島 隆教・小林 善久・胡桃沢拓也

地区が設定した寄付目標に基づき、当クラブの目標値を以下に設定推進する。

- 1) 年次基金：10ドル／1人（個人寄付含む年次基金目標：2,000ドル）
 - 2) ポリオ：30ドル／1人
 - 3) 平和フェロー：200円／1人（昨年迄：500円／1人）
- 以上、よろしくお願いします。

クラブ戦略委員会

委員長：水野 泰雄 副委員長：吉田 穰 委員：合原 亮一・飯島 伴典

クラブ戦略委員会も3年目に入り、当初の目標達成のための最終年となります。

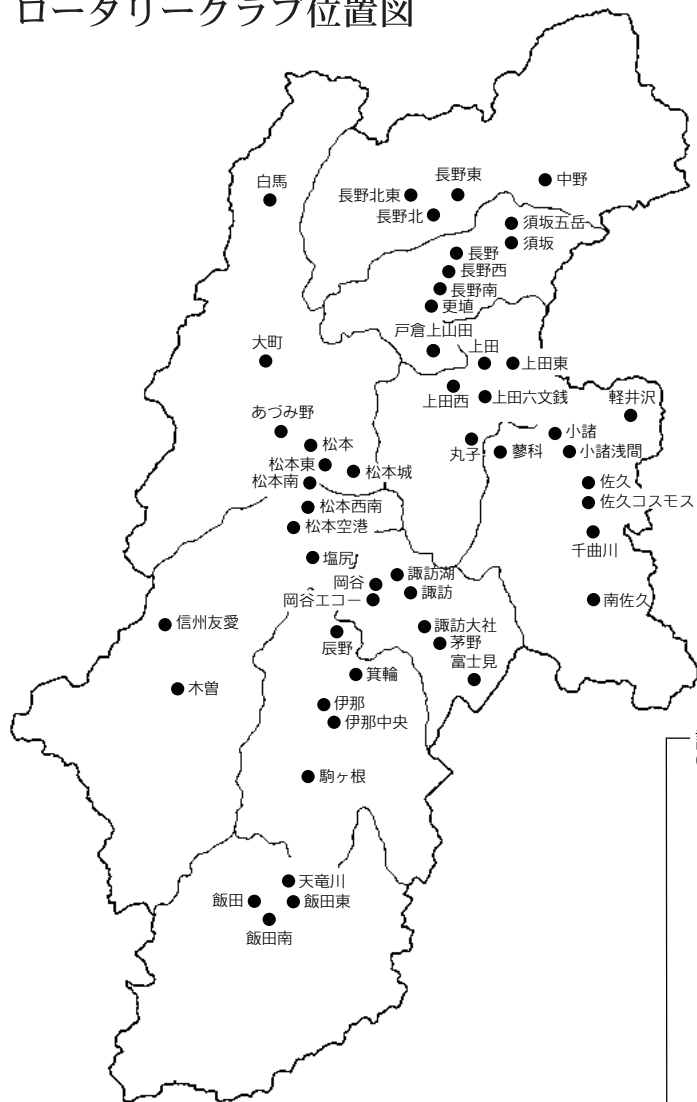
会長テーマの「皆んなで楽しく良いことをしよう」を念頭に、RI会長の「よいことのために手を取りあおう（Unite for Good）」を掲げ、継続的な活動を中心に結果を出し次のクラブ戦略に繋げていきます。そのために、戦略委員会が取り組むべき「重要なアイデア（活動の柱）」は以下の通りです。

1. クラブのビジョンとミッションの明確化・再確認
 - ・クラブとしての存在意義や目指す方向性を言語化／メンバー全員で共有し、活動の軸を一致させ必要に応じて見直し、時代や地域の変化に適応。
2. 中長期計画（3～5年）の策定
 - ・会員数の目標、奉仕プロジェクトの方向性、財務の健全化など未来の姿を逆算して、年度ごとの重点目標を設定。進捗を定期的に確認し、柔軟にアップデート。
3. 会員増強と多様性の推進
 - ・若手、女性、専門分野の多様性を意識した新会員のリクルート戦略。
 - ・メンター制度やフォローアップ体制の整備。
 - ・退会防止のためのエンゲージメント強化策。
4. クラブのブランド価値向上
 - ・地域社会におけるクラブの認知度向上活動（広報、SNS、イベント協力など）。
 - ・「自分たちのクラブがどんな価値を提供しているか」を明確化。
 - ・他クラブや地域団体とのコラボレーションの推進。
5. 奉仕活動の質とインパクトの向上
 - ・一過性ではなく、継続的で地域に根ざしたプロジェクトの開発。
 - ・「評価指標（KPI）」を導入し、成果を可視化。
 - ・地元行政・学校・企業との連携でスケールアップを図る。
6. 次世代リーダーの育成（E-クラブとの接続も視野に入れる。）
 - ・若手会員が活躍できる機会の提供（小規模プロジェクトのリードなど）。
 - ・将来的な会長・幹部候補を意識した人材の育成。
7. DX（デジタル化）と効率化の推進
 - ・例会・委員会のオンライン活用、情報共有のクラウド化。
 - ・会員管理、出席確認、広報などのデジタルツール導入。
 - ・若手会員の参加を促す柔軟な運営体制。

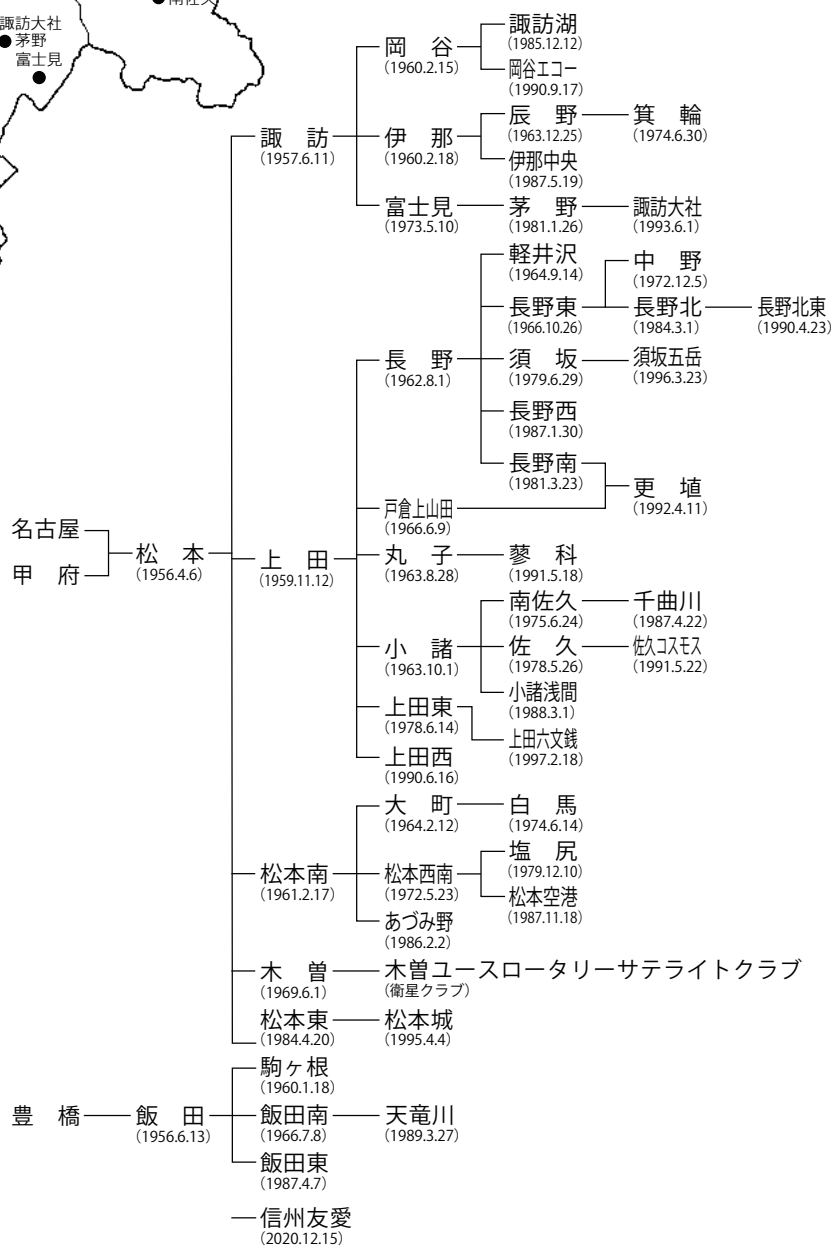
取り組み

- ・クラブ満足度調査の実施：会員の声を拾い、改善点を発見。
- ・年度ごとの振り返りと報告書の作成：持続的な戦略改善につながる。
- ・「戦略マップ」や「見える化」資料の作成：誰でも理解しやすい形で共有。

第2600地区 ロータリークラブ位置図



第2600地区 ロータリークラブ系統図 (2025年7月現在) (52クラブ創立年月日)



2025. 7. 1 - 2026. 6.30
上田六文銭ロータリークラブ予算書

上田六文銭ロータリークラブ
会 計 松 澤 一 志

【収入の部】

(単位 円)

科 目	前年度予算額	今年度予算額	差 異	摘 要
会 費	5,640,000	6,240,000	600,000	120,000 円 × 2 回 × 26 名
入 会 金	100,000	200,000	100,000	50,000 円 × 4 名
ビ ジ タ ー 費	0	0	0	
雑 収 入	198,000	198,000	0	預金利息 会議室料戻り 他
小 計	5,938,000	6,638,000	700,000	
前 期 繰 越 金	1,170,991	766,627	-404,364	
ニ コ ニ コ B O X	600,000	600,000	0	
前 受 金	0	0	0	
善 意 基 金 取 り 崩 し	0	177,811	177,811	
合 計	7,708,991	8,182,438	473,447	

【支出の部】

R C レート \$ = 145 円で算出 (単位 円)

科 目		前年度予算額	今年度予算額	差 異	摘 要
R I 関 係	R I 人 頭 分 担 金	283,464	285,360	1,896	\$ 41.00 × 22 名 ・ \$ 41.00 × 26 名
	規 定 審 議 会 補 助 費	3,611	3,198	-413	\$ 1.0 × 22 名
	ザ ・ ロータリアン購読料	0	0	0	
	比 例 人 頭 分 担 金	6,201	19,720	13,519	\$ 34.00 × 4 名
	ロータリー財団寄付金	155,940	156,000	60	年次\$10×26名・ポリオ\$30×26名・平和フェロー200円×26名
	小 計	449,216	464,278	15,062	
全 国 関 係	ガバナー会運営協力金	4,600	4,800	200	100 円× 22 名 ・ 100 円× 26 名
	平 和 奨 学 生 支 援 金	345	780	435	下期のみ 30 円× 26 人
	ロータリー文庫運営協力金	4,600	4,800	200	100 円× 22 名 ・ 100 円× 26 名
	R I J Y E C維持協力金	4,600	4,800	200	100 円× 22 名 ・ 100 円× 26 名
	ロータリーの友購読料	82,500	85,800	3,300	275 円× 26 部× 6 ヶ月× 2
	RI 第2600地区災害対策支援金	0	0	0	
	米山記念奨学会寄付金	69,000	66,000	-3,000	3,000 円 × 22 名 （上期に送金）
	小 計	165,645	166,980	1,335	
地 区 関 係	地 区 資 金	607,200	633,600	26,400	13,200 円× 22 名 ・ 13,200 円× 26 名
	小 計	607,200	633,600	26,400	
中 計		1,222,061	1,264,858	42,797	

科 目		前年度予算額	今年度予算額	差 異	摘 要
事業活動費	会員増強・親睦委員会	400,000	400,000	0	オープン例会・各夜間例会・桐生交流会・会員増強経費
	公共イメージ・情報委員会	140,000	140,000	0	広告料 ホームページ作成費他
	出席・会報・ニコBOX委員会	20,000	10,000	-10,000	会報・ヘッダー作成費
	プログラム・会場委員会	50,000	20,000	-30,000	ゲストスピーチ謝金
	デジタル化推進委員会	30,000	10,000	-20,000	備品購入費等
	D E I 委 員 会	30,000	20,000	-10,000	講演会事等 ※希望額40,000に対して2万減額
	職業・社会奉仕委員会	200,000	220,000	20,000	職場例会・各種賛助金・助成金・美穂ヶ池保全・青少年育成事業クラブ負担等
	国際奉仕・R財団委員会	50,000	10,000	-40,000	米山交流・国際支援募金他
	戦 略 委 員 会	50,000	10,000	-40,000	会議費等
	中 計	970,000	840,000	-130,000	
管理費	例 会 運 営 費	65,000	43,500	-21,500	慶祝記念品代他、テーマ幕(上田東・西RCと折半)
	ク ラ ブ 管 理 運 営 費	200,000	220,000	20,000	クラブ計画書・会員名簿・クラブ協議会・名刺代等
	例 会 食 事 費	1,530,108	2,132,000	601,892	例会食事代 (2,600 円× 20 名× 41 回)
	人 件 費	1,030,000	1,030,000	0	事務局給与
	福 利 厚 生 費	100,000	95,000	-5,000	社会保険料等、交通費
	賃 借 料	1,084,080	1,084,080	0	家賃82,500円×12ヶ月 駐車場7,840円×12ヶ月
	会 議 費	60,000	85,000	25,000	東信第2グループ役員会・理事会等
	各 種 会 合 参 加 費	550,000	700,000	150,000	大会登録料・旅費・車代他
	通 信 費	180,000	170,000	-10,000	TEL・FAX・インターネット接続料・切手代等
	事 務 消 耗 品 費	330,000	220,000	-110,000	事務用品費・コピー・コピー機リース料他
	交 際 費	50,000	30,000	-20,000	J C 忘新年会ご祝儀・他クラブ周年祝金、見舞い金他
	備 品 費	5,000	0	-5,000	
	租 税 公 課			0	
	雑 費	60,000	68,000	8,000	振り込み手数料、新聞代他
	予備費（災害義援金等）	172,742	0	-172,742	R I、地区からの要請等
	中 計	5,416,930	5,877,580	460,650	
善 意 基 金		100,000	200,000	100,000	入会金積み立て 新入会員4名分
周 年 記 念 積 立 金				0	周年記念積立金
合 計		7,708,991	8,182,438	473,447	

2025. 7. 1 - 2026. 6. 30
上田六文銭ロータリークラブ特別会計

上田六文銭ロータリークラブ
会 計 松 澤 一 志

1. ニコニコBOX予算書

【収入の部】

(単位 円)

科 目	前年度予算額	今年度予算額	差 異	摘 要
ニコニコBOX	600,000	600,000	0	
雑 収 入	0	0	0	
合 計	600,000	600,000	0	

【支出の部】

(単位 円)

科 目	前年度予算額	今年度予算額	差 異	摘 要
義 援 金 等	0	0	0	
一 般 会 計	600,000	600,000	0	
合 計	600,000	600,000	0	

2. 周年記念積立金残高

1,470,330 円

(2025. 6. 30 現在)

3. 善意基金残高

2,618,408 円

(2025. 6. 30 現在)

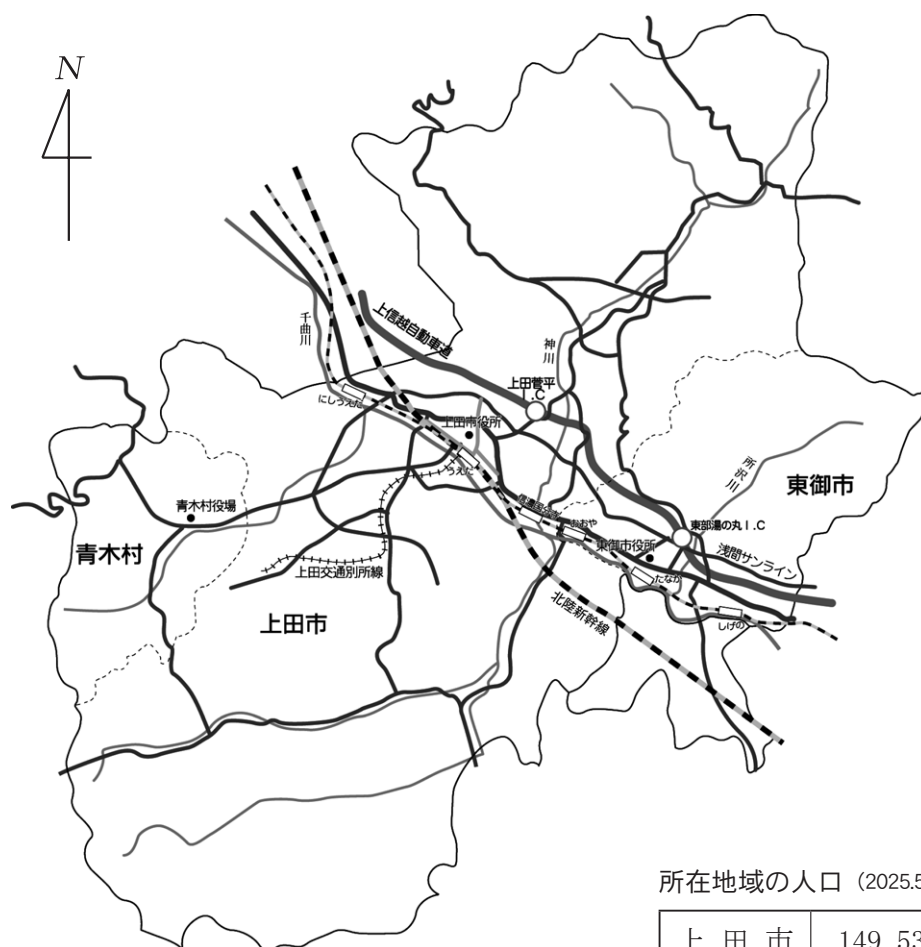
上田六文銭ロータリークラブ充填・未充填職業分類表

(2025.7.2)

コードNo.	グループ名	職業分類（細分類）	会 員 名	事 業 所
2	医 師	内 科 医 外 科 医 整 形 外 科 医 小 児 科 医 耳 鼻 咽 喉 科 医 泌 尿 器 科 医 歯 科 医（歯科医） 歯科医（口腔外科医）	杉 山 裕 未充填 未充填 未充填 未充填 未充填 未充填 未充填	杉山クリニック 院長
3	医 薬	薬 剤 師 薬 局	飯 島 伴 典 未充填	(有)飯島 取締役
5	印 刷 及 び 出 版	印 書 籍 販 売 新 聞 発 行	中 澤 信 敏 未充填 未充填	(有)伸和印刷 代表取締役
6	運 輸	貨 物 自 動 車 輸 送 旅 行 幹 旋	未充填 未充填	
8	家 具	家 庭 用 家 具	清 水 一 典	(株)塩田家具センター 代表取締役社長
9	菓 子	菓 子 製 造 菓 子 販 売	肥田野 秀 知 未充填	(株)ひだの 社長
10	果 樹 及 び 園 芸	生 花 小 売	未充填	
15	教 育	大 各 種 学 校 高 等 専 門 学 校 幼 稚 園 私 塾 経 営	未充填 未充填 未充填 未充填 未充填	
16	機 械 及 び 装 置	工 業 計 器 製 造 精 密 測 定 器 計 量 器	西 澤 尚 夫 未充填 未充填	(株)マザーツール 相談役
17	貴金属及び宝石	貴 金 属 小 売	未充填	
18	金 属 加 工	非 鉄 金 属 鑄 造 ア ル ミ 鑄 造 溶 接	吉 田 穰 小 林 善 久 未充填	トーフ金属(株) 代表取締役社長 (株)小林溶工 代表取締役
20	金 融	普 通 銀 行 信 用 金 庫 証 券 業	未充填 未充填 未充填	
22	漁 業	鯉 養 殖	未充填	
23	技 術	建 築 工 学 技 師	未充填	
24	ク リ ー ニ ン グ	ク リ ー ニ ン グ	未充填	
26	建 設 業	建 設 業 建 築 設 計 住 宅 建 設 エクステリア工事	宮 澤 広 一 未充填 未充填 胡桃沢 拓 也	(株)川西 代表取締役 (株) Nine Arcs 代表取締役

コードNo	グループ名	職業分類（細分類）	会 員 名	事 業 所
27	建 築 資 材	建 設 資 材 卸	未充填	
31	ゴ ム 工 業	工 業 用 ゴ ム 製 品	生 川 秀 樹	イツシン工業(株) 社長
33	社会福祉及び医療施設	福 祉 事 業	未充填	
36	車 輛 (2)	自 動 車 整 備 自 動 車 販 売	未充填 未充填	
37	宗 教	真 言 宗	飯 島 俊 勝	海禅寺 住職
38	清 酒 飲 料	酒 類 小 売	未充填	
45	上下水道及び灌漑	上 下 水 道 工 事	未充填	
46	情 報 調 査 及 び 広 告 業	情 報 サ ー ビ ス	水 野 泰 雄 合 原 亮 一	(有)デザインルームエム 代表取締役社長 (株)ガリレオ 代表取締役
47	事 務 用 品	情 報 機 器 販 売	未充填	
55	織 維（絹）	蚕 種	戸 堀 真 澄	上田蚕種(株) 代表取締役
73	通 信 事 業	郵 便 事 業	未充填	
76	電 気 工 事	電 気 器 具 販 売	未充填	
77	電 子 工 業	電 子 部 品	山 崎 芳 雄	(株)マップエレクトロニクス 代表取締役
86	百 貨 店 スーパーマーケット 及 び 市 場	民 芸 品 卸 土 産 品 小 売	未充填 北 村 久 文	(有)北村商店 社長
89	ビジネスサービス 及 び 自 由 業	税 理 士 コ ン サ ル タ ン ト	未充填 未充填	
90	美容・理容及び化粧品	化 粧 品 小 売 美 容 業	未充填 未充填	
91	不 動 産	不 動 産 業 不 動 産 管 理	斉 藤 仁 未充填	(株)五大 代表取締役
93	プラスチック工業	プラスチック発泡製品製造 プラスチック製品製造 プラスチック金型製造	笠 原 一 洋 宮 原 宏 一 川 島 隆 教	笠原工業(株) 会長 (株)千曲ライト 代表取締役 (株)ケーエムケー 代表取締役
95	放 送	ケーブルテレビジョン	未充填	
96	法 律	弁 護 士 司 法 書 士 土 地 家 屋 調 査 士 行 政 書 士	松 澤 一 志 未充填 未充填	松澤一志司法書士事務所 所長
97	保 険	保 険 代 理 業 生 命 保 険	町 田 文 徳 青 柳 淳 一	(株)あんしん保険相談 ソニー生命保険(株) 長野支社
98	ホ テ ル 旅 館 及 び 飲 食 店	リ ゾ ー ト ホ テ ル シ テ ィ ホ テ ル 西 洋 料 理 日 本 料 理 サ ー ビ ス 社 交 業	田 中 栄 一 未充填 未充填 未充填 斉 藤 恵 理 子	(株)ホテル亀屋 取締役会長 ペンギンズバー 代表

区域地域略図



所在地域の人口（2025.5.1 現在）

上田市	149,530人
青木村	3,984人
東御市	28,874人
合計	182,388人

上田六文銭ロータリークラブ全域

区域の特徴及び産業

当地区の中核都市上田は、天正年間に真田氏の城下町として誕生し、その後地方商工業都市、田園都市として発展した。

気候は温暖で降水量も少なく、全国でも住みよい地域として知られている。産業は蚕種・生糸から興ったが、現在では繊維・自動車部品・弱電・機械・プラスチック・医薬品・食品・化学等、多岐にわたっている。また東信地区の商業の拠点であり、果樹・野菜に代表される農業も盛んである。

「信州の鎌倉」と称される別所温泉周辺や、スポーツで著名な菅平高原などの観光資源にも恵まれ、最近では大学・短大・大学校や様々な研修施設の設置により、学園・学究都市としての発展も遂げている。

上田六文銭ロータリークラブ定款・細則抜粋

クラブの定款・細則は、標準ロータリークラブ定款及び推奨クラブ細則を採用し、下記以外は、手続要覧に記載された定款・細則によるものとする。

定款 第2条 本会の名称は上田六文銭ロータリークラブとする。

第3条 所在地域 上田市と東御市、及び青木村全域。

細則 第2条 理事会は役員と理事で構成する。

第3条 第1節 役員以外の理事を若干名とする。

第5条 第1節 年次総会は毎年12月第1週の例会に開催する。

第2節 クラブ例会は毎週火曜日12時30分に開催する。

第4節 定例理事会は毎月第2例会日に開催する。

第6条 第1節 入会金は5万円とする。

第2節 会費は年額24万円とし、毎年2回7月と1月に納入する。

上田六文銭ロータリークラブ内規

第1条 役員及び理事の選任

(1) 本クラブに役員及び理事を置く。

1. 会長、会長エレクト、直前会長、副会長、幹事、会計、会場監督、副幹事を役員とする。
2. 各委員会の委員長を理事とする。ほかに会務担当の理事を置くことができる。
3. 上記役員及び理事をもって理事会を構成する。
4. 会計監査を置く。

(2) 役員及び理事の任期は、毎年7月1日から1年とする。

(3) 役員及び理事（次年度）の選出は下記に基づき指名選挙により行う。

1. 毎年11月第1例会において、会長は、役員及び理事の中から指名委員を委嘱して、会員の信任を受けるものとする。
2. 指名委員は、委員会を開催して各候補者を選考し、その結果を年次総会で発表して、会員の過半数の賛成により選出する。

第2条 委員会構成

- (1) 本クラブに会員増強・親睦委員会、公共イメージ・情報委員会、出席・会報・ニコBOX委員会、プログラム・会場委員会、デジタル化推進委員会、DEI委員会、職業・社会奉仕委員会、国際奉仕・ロータリー財団委員会を置く。
- (2) 前条により選任された理事会は、3月の最終例会までに各委員長及び委員を決定して発表する。

第3条 入会金及び会費

- (1) 転勤もしくは事業継承等によりその後任者が会員として入会する場合は、理事会の決定により入会金の一部または全部を減免することができる。
- (2) 新入会員の会費は、入会の月間計算で納入する。ただし、転勤等による後任会員の場合は、前任者が納入した残存期間分はその限りでない。

- (3) 退会者の既納会費は返戻しない。
- (4) 会費のほか、徴収すべき費用等がある場合は、理事会で決定する。

第4条 出欠席心得

- (1) 例会に欠席する場合は、例会日前日までに本クラブ事務局まで通知する。
メイキャップする場合は、その予定日及びクラブ名を同じく通知する。
- (2) 年度内におけるホームクラブ例会皆出席会員とメイキャップを含めた皆出席会員へ最終例会において表彰する。
- (3) ホームクラブ例会皆出席会員はクラブ計画書の「クラブの歩み」に記録する。
- (4) 毎月第1例会に於いて、誕生日、創立記念日を祝する。

第5条 名誉会員

理事会は定款に定める名誉会員を推薦することができる。クラブ総会で正式に決定する。

第6条 旅費規定

本クラブの会員として、会合に義務出席する場合は、次に掲げる旅費を支弁する。

- (1) 往復運賃、特急料金（実費）
- (2) 宿泊代（8,000円）、食事代（朝昼食各1,500円、夕食3,000円）
- (3) 登録料
- (4) 会員がクラブのために提供した車代（ただし、1台につき5,000円以内）
- (5) その他の場合は、理事会で適宜決定する。

第7条 委員会等の食事代

委員会等の会合による食事代は、夕食2,500円、昼食1,000円を支弁する。

第8条 慶弔見舞規定

- (1) 会員死亡の場合は、ガバナーに弔電を請い、地区内クラブに通知し、本クラブより弔辞、香典、供花をもって拝礼する。
- (2) 会員夫人、両親、直系同居親族死亡の場合は、供花をもって拝礼する。
- (3) 前記(1)(2)において、法要等に列席する場合は、別途配慮する。
- (4) 会員の長期療養及び災害等の場合は見舞金を、またクラブを代表して会員の慶祝に招待された場合は祝儀を、進呈する。
- (5) その他これに類する場合は、理事会で適宜決定する。
なお、急を要する際は、会長幹事の協議により定め、理事会の事後承認を得る。

第9条 記念品及び謝礼規定

- (1) 退任した会長、幹事には、記念バッジを贈る。
- (2) 依頼したゲストスピーカーには、謝礼（市外の場合は旅費の支弁）をする。
- (3) 年度内ホームクラブ例会皆出席会員へ最終例会にて記念品を贈呈する。
- (4) その他これに類する場合は、理事会で適宜決定する。

第10条 諮問機関

会長は、必要のある場合は、諮問委員を指名することができる。

第 11 条 例会通営

- (1) プログラム・会場委員は、定刻 30 分前には会場の準備と点検を終え、例会場の受付（定時受付も含む）及びゲスト、ビジターの対応を行う。
- (2) 例会の司会は、S.A.Aが行い、都合により幹事が指名する。
- (3) 出席・会報・ニコBOX委員会は、例会の都度、出席報告、ニコニコBOX報告を行い、例会の行事を記録し、次週の例会に会報を配布する。
- (4) デジタル化推進委員会は、オンライン例会、ハイブリッド例会の円滑な運営を行う。

第 12 条 ニコニコBOX

- (1) 会員（その関係者）に慶祝、記念行事等銘記すべき出来事があった場合は、ポケットマネーをBOXに拠出することとし、これを本クラブの活動費用にあてる。
- (2) 拠出金額は、下記の例にならい、ほかに出席・会報・ニコBOX委員会が別途定めた場合を除いて、適宜自由とする。

1. 会長及び役員、理事就任のとき	5,000 円以上
2. 褒賞、表彰をうけたとき	5,000 円以上
3. その他の祝い事のとき	（自由金額）
4. 例会の無届欠席、早退、遅刻のとき	（自由金額）
5. ほかにいろいろあったとき	（自由金額）

第 13 条 退会の受理

1. 退会者は、退会日を明記した退会届を事務局経由で会長宛に提出する。
2. 退会届は、会長、幹事、会員増強・親睦委員会の委員長、副委員長で協議し退会を受理する。
3. 退会者の記念品などについては、第 9 条(4)を適用する。
4. 退会者の既納入会金及び会費返戻については第 3 条(3)を適用する。

第 14 条 善意基金

ニコニコBOXへの拠出金は、理事会の決定により、その一部または全部を善意基金として積立することができる。その用途は、下記の例にならい、理事会で決定する。

1. 本クラブの記念事業として支出する場合
2. R I、地区からの要請により支出する場合
3. 災害等に対する見舞金、義援金として支出する場合
4. その他理事会が必要と認めた場合

第 15 条 書類の保管

事務局は、書類を以下のとおり保管するものとする。

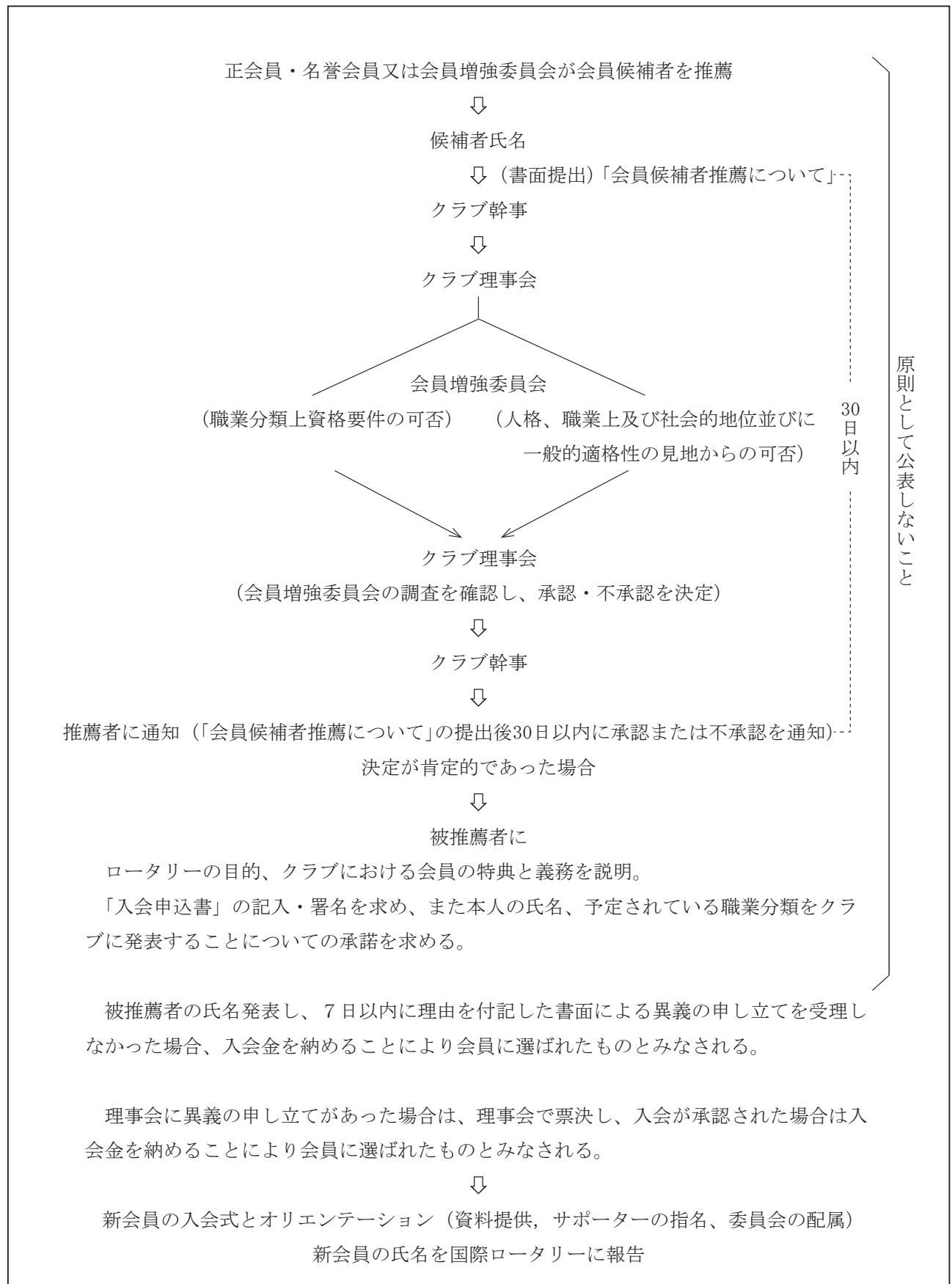
- (1) 会計書類については出納簿、決算書を永年保管、入出金伝票、元帳、月次試算書を 10 年間
- (2) ロータリーの友については 5 年間
- (3) 当クラブ計画書については 2 冊を永年保管、会報を永年保管
- (4) 他クラブ計画書及び会報については 1 年間
- (5) その他、委員会等活動資料については重要性を考慮し、その都度判断する。

第 16 条 本内規の改正

本内規の改正は、理事会において過半数をもって決定する。

会 員 選 挙 の 方 法

(クラブ細則、第13条 第1節 第2節 すべての会員)



上田六文銭ロータリークラブの歩み

	1996 ～ 1997 年度	1997 ～ 1998 年度	1998 ～ 1999 年度	1999 ～ 2000 年度
R I 会 長 (国 名)	ルイス・ピセンテ・ジアイ (アルゼンチン)	グレン・W・キンロス (オーストラリア)	ジェームスL. レイシー (アメリカ)	カルロ・ラビッツァ (イタリア)
会 長 テ ー マ	築け未来を —行動力と先見の眼で—	ロータリーの心を	ロータリーの夢を 追いつけよう	ロータリー 2000 : 活動は— 堅実、信望、持続
国 際 大 会	グ ラ ス ゴ ー (スコットランド)	インディアナポリス (アメリカ)	シ ン ガ ポ ー ル (シンガポール)	ブエノスアイレス (アルゼンチン)
地区ガバナー (所属クラブ)	池 上 英 雄 (辰 野)	原 秀 好 (松 本)	宮 本 忠 長 (長野東)	竹 内 宗 次 (小 諸)
ク ラ ブ 会 長	山 崎 博 太	山 崎 博 太	笠 原 一 洋	西 澤 文 登
ク ラ ブ 幹 事	飯 島 俊 勝	飯 島 俊 勝	山 田 豊	北 村 久 文
地区大会開催地 とホストクラブ	塩 尻 市 文 化 会 館 塩 尻	駒 ヶ 根 文 化 会 館 駒 ヶ 根	長野犀北館 国際 21 長野西	ホテルブエナビスタ 長野県松本文化会館 松本東
地区協議会開催地 とホストクラブ	ホ テ ル 国 際 21 長野北東	松本勤労者福祉センター 松本空港	信 州 短 期 大 学 佐 久	須坂園芸高等学校 須 坂
米 山 奨 学 生 大 学 〔カウンセラー〕		屠 振 力 (中 国) 信州大学繊維博士 〔白 石 洋 一〕	屠 振 力 (中 国) 信州大学繊維博士 〔白 石 洋 一〕	屠 振 力 (中 国) 信州大学繊維博士 〔白 石 洋 一〕
R 財 団 奨 学 生 派 遣 大 学 〔カウンセラー〕				
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員				
主 な 出 来 事	上田六文銭RC 平成9年1月21日 第1回例会 創立総会 平成9年2月18日 於 上田東急イン スポンサークラブ 上田東RC 特別代表 母袋恭二 移籍 上田東RC 10名 上田RC 3名 新19名 計32名 平成9年3月5日 RI加盟承認 上田六文銭クラブ創立 2600地区57番目 北信濃クラブ創立 事務員 内藤サチ	上田六文銭RC 平成9年11月24日 チャーターナイト 於 上田東急イン 近隣4市町村老人ホーム5台の車イスを寄贈 ガバナー賞受賞 平成10年5月27日 上田東RC 20周年 事務員 内藤サチ	平成10年10月21日 上田東RC 1000回記念合同例会 平成11年3月9日 上田六文銭RC 100回記念合同例会 平成11年4月20日 桐生赤城RCと友好 クラブ締結 事務員 内藤サチ	平成11年12月6日 上田RC創立40周年 式典 平成12年5月20日 友好クラブ(桐生赤城 RC)との交流会桐生市 平成12年6月1日 上田西RC 創立10周年式典 事務員 内藤サチ

	2000～2001年度	2001～2002年度	2002～2003年度	2003～2004年度
R I 会 長 (国 名)	フランクJ・デブリン (メキシコ)	リチャードD・キング (アメリカ)	ビチャイ・ラタクル (タ イ)	ジョナサンB・マジアバ (ナイジェリア)
会 長 テ ー マ	意識を喚起しー 進んで行動を	人類が私達の仕事	慈愛の種を 播きましょう	手を貸そう
国 際 大 会	サンアントニオ (アメリカ)	バルセロナ (スペイン)	ブリスベン (オーストラリア)	大 阪 (日 本)
地区ガバナー (所属クラブ)	若麻績 好 美 (長 野)	山 田 章 人 (長野北)	三 村 昭 平 (松本東)	山 田 友 雄 (長野西)
ク ラ ブ 会 長	川 上 茂	山 田 豊	寺 島 滋	飯 島 俊 勝
ク ラ ブ 幹 事	肥田野 秀 知	山 岸 忠 三	矢 島 好 高	柄 澤 堯
地区大会開催地 とホストクラブ	アートランド蓼科 スカイプラザ 茅 野	上 田 東 急 イ ン 上 田 市 民 会 館 上田東	ホ テ ル 国 際 21 ビ ッ ク ・ ハ ッ ト 長野北東	大 町 文 化 会 館 大 町
地区協議会開催地 とホストクラブ	下伊那農業高等学校 飯田東	諏 訪 湖 ハ イ ツ 長野県男女共同参画センター 岡谷エコー	丸 子 文 化 会 館 丸子	ホ テ ル 国 際 21 長野東
米 山 奨 学 生 大 学 〔カウンセラー〕	龍 広 南 (中 国) 信 州 大 学 工 学 系 〔白 石 洋 一〕	朴 惠 俊 (韓 国) 信 州 大 学 工 学 系 博 士 〔白 石 洋 一〕	朴 惠 俊 (韓 国) 信 州 大 学 工 学 系 博 士 〔白 石 洋 一〕	朴 惠 俊 (韓 国) 信 州 大 学 工 学 系 博 士 〔白 石 洋 一〕
R 財 団 奨 学 生 派 遣 大 学 〔カウンセラー〕	西 澤 芳 織 (オーストラリア) 〔西 沢 文 登〕	西 澤 芳 織 (オーストラリア) 〔西 沢 文 登〕 高 橋 八 重 (アメリカ) 〔北 村 久 文〕	高 橋 八 重 (アメリカ) 〔北 村 久 文〕	
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員	笠原一洋 米山奨学会委員会 委員 西澤文登 ロータリーボランティア委員会 委員	笠原一洋 米山奨学会委員会 委員 西澤文登 ロータリーボランティア委員会 委員	笠原一洋 米山奨学会委員会 委員 西澤文登 ロータリーボランティア委員会 副委員長	山崎博太 東信第2グループガバナー補佐 青少年育成基金委員会 委員 寺島 滋 会員増強・退会防止・家族委員会 委員
主 な 出 来 事	平成 13 年 4 月 3 日 第 200 回記念夜間例会 平成 13 年 5 月 26 日 友好クラブとの交流会 上田市 事務員 内藤サチ	平成 13 年 10 月 13 日・ 14 日地区大会のコホ ストをする 平成 14 年 2 月 16 日 第 1 回ロータリー囲碁 全国大会 寺島滋会員参加 (ベ スト 8 まで進出) 平成 14 年 4 月 9 日 創立 5 周年を祝う会 平成 14 年 6 月 2 日 桐生赤城 RC 創立 5 周年 式典に参加 (桐生市) 平成 14 年 6 月 18 日 「ポール・ハリスの月 桂樹 4 世」上田東急イ ン庭園に植樹 事務員 内藤サチ	平成 14 年 10 月 19 日 5 クラブ親睦ゴルフ大 会ホスト 平成 14 年 12 月 10 日 「ポールハリス月桂樹 4 世」記念碑除幕式 平成 14 年 12 月 25 日 長野大学留学生へ日用 品寄贈 平成 15 年 5 月 13 日 美穂ヶ池に桜植樹 平成 15 年 5 月 17 日 友好クラブとの交流会 上田市 事務員 内藤サチ 宮本洋子	ガバナー補佐に山崎博 太君就任 平成 16 年 2 月 28 日 蓼科 RC と合同で IM ホスト 平成 16 年 4 月 3 日 友好クラブ交流会 (桐生市) 平成 16 年 5 月 22 日～ 23 日 国際大会 (大阪) 参加旅行 事務員 宮本洋子

	2004 ～ 2005 年度	2005 ～ 2006 年度	2006 ～ 2007 年度	2007 ～ 2008 年度
R I 会 長 (国 名)	グレン E・エステス Sr. (アメリカ)	カール・ヴィルヘルム・ ステンハマー (スウェーデン)	ウィリアム B. ボイド (ニュージーランド)	ウィルフリッド J. ウィルキンソン (カナダ)
会 長 テ ー マ	ロータリーを 祝おう	超私の奉仕	率先しよう	ロータリーは 分かちあいの心
国 際 大 会	シ カ ゴ (アメリカ)	マルメ(スウェーデン) コペンハーゲン (デンマーク)	ソルトレークシティ (アメリカ)	ロ サ ン ゼ ル ス (アメリカ)
地区ガバナー (所属クラブ)	室 賀 明 (長 野)	堀 川 浩 (塩 尻)	横 田 盛 廣 (飯田南)	土 屋 磯 司 (長野東)
ク ラ ブ 会 長	柄 澤 堯	田 中 栄 一	肥田野 秀 知	西 澤 尚 夫
ク ラ ブ 幹 事	西 澤 尚 夫	宮 原 宏 一	横 沢 正	松 澤 一 志
地区大会開催地 とホストクラブ	小 諸 市 民 会 館 小 諸	松本市市民芸術館 松本空港	飯 田 文 化 会 館 飯 田	信州松代ロイヤルホテル 長野南
地区協議会開催地 とホストクラブ	諏訪市文化センター 諏 訪	伊 那 文 化 会 館 伊那中央	信 州 短 期 大 学 南佐久・千曲川	松 本 大 学 松 本
米 山 奨 学 生 大 学 〔カウンセラー〕			権義哲 (韓国) 4月～ 信州大学工学系 〔矢 島 好 高〕	権 義 哲 (韓 国) 信州大学工学系 〔矢 島 好 高〕
R 財 団 奨 学 生 派 遣 大 学 〔カウンセラー〕				
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員	寺島 滋 会員増強・退会防止・ 家族委員会 副委員長 飯島俊勝 米山奨学会委員会 委員	山崎博太 ロータリー情報委員会 委員 寺島 滋 会員増強・退会防止・家族委員会 副委員長 飯島俊勝 米山奨学会委員会 委員	山崎博太 会員増強委員会 委員	西澤文登 ロータリー財団 奨学金委員 柄澤 堯 職業奉仕委員
主 な 出 来 事	平成 16 年 10 月 26 日 友好クラブ交流会 上田市 平成 17 年 3 月 9 日 東御 R C 創立総会 平成 17 年 3 月 26 日 東信第二グループ 100 周年記念事業 桜植樹記念式典 上田城跡公園櫓下 平成 17 年 4 月 28 日 長野大学留学生へ日用 品寄贈 平成 17 年 5 月 14 日 東御 R C 認証伝達式 平成 17 年 6 月 16 日 上田西 R C 創立 15 周年 事務員 宮本洋子	平成 17 年 12 月 20 日 長野大学留学生へ日用 品寄贈 平成 18 年 2 月 25 日 会員セミナー・ 蓼科 R C と合同でホスト 平成 18 年 4 月 1 日 友好クラブ交流会 桐生市 会長賞受賞 会員増強拡大賞受賞 事務員 宮本洋子	平成 18 年 12 月 19 日 長野大学留学生に日用 品寄贈 平成 19 年 3 月 20 日 創立 10 周年記念式典 上田市に「子どもを守る 安心の家」のぼり旗、 雨水貯留タンク等寄付 平成 19 年 4 月 10 日 美穂ヶ池に桜植樹 平成 19 年 5 月 20 日 桐生赤城 R C 創立 10 周年記念式典 に参加 (桐生市) 平成 19 年 6 月 5 日 上田市に小中学校の環 境保全へ寄付金寄贈 会長賞受賞 事務員 宮本洋子	平成 19 年 9 月 4 日 環境保全活動支援選定 校：清明小学校 6 年 1 組と川辺環境調査交流 会 (授業参観) 平成 19 年 9 月 18 日 上田ローターアクトと 交流夜間例会 平成 20 年 1 月 22 日 上田東 R C 30 周年記 念事業 ミャンマー教 育環境整備支援事業に 協力 平成 20 年 2 月 12 日 オープン夜間例会開催 平成 20 年 4 月 15 日 美穂ヶ池市民緑地公園 に 3 月桜を植樹、ごみ 拾い・お花見例会 平成 20 年 5 月 11 日 6 クラブ親睦ゴルフ大 会ホスト 事務員 宮本洋子

	2008 ～ 2009 年度	2009 ～ 2010 年度	2010 ～ 2011 年度	2011 ～ 2012 年度
R I 会 長 (国 名)	李 東 建 (韓 国)	ジョン・ケニー (スコットランド)	レイ・クリンギンスミス (アメリカ)	カルヤン・パネルジー (インド)
会 長 テ ー マ	夢をかたちに	あなたの手の中に	地球を育み 大陸をつなぐ	心の中を見つめよう 博愛を広げるために
国 際 大 会	バーミンガム (英 国)	モントリオール (カナダ)	ニューオーリンズ (アメリカ)	バンコク (タ イ)
地区ガバナー (所属クラブ)	安 川 英 昭 (諏 訪)	唐 沢 政 彦 (松本空港)	綿 貫 隆 夫 (長野西)	都 筑 文 男 (塩 尻)
ク ラ ブ 会 長	矢 島 好 高	宮 原 宏 一	北 村 久 文	松 澤 一 志
ク ラ ブ 幹 事	吉 田 十三男 横 沢 正	宮 下 安 仁	山ノ内 恵 理	生 川 秀 樹
地区大会開催地 とホストクラブ	岡 谷 市 文 化 会 館 カノラホール 岡谷エコー	松 本 市 民 芸 術 館 松本西南	上 田 市 民 会 館 上田西	ホ テ ル 国 際 21 長 野
地区協議会開催地 とホストクラブ	信州豊南短期大学 辰 野	ホ テ ル 国 際 21 長 野	松 本 大 学 松本空港	松 本 大 学 長野西
米 山 奨 学 生 大 学 〔カウンセラー〕	杜總玲 (中国) 4月～ 信州大学工学系 〔斉 藤 恵理子〕	杜 總 玲 (中 国) 信州大学工学系 〔斉 藤 恵理子〕	熊向東 (中国) 4月～ 信州大学繊維学部 材料化学工学 〔小 嶋 修 一〕	熊 向 東 (中 国) 信州大学繊維学部 材料化学工学 〔小 嶋 修 一〕
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員	笠原一洋 東信第2グループ ガバナー補佐	柄澤 堯 ライラ委員会 委員	柄澤 堯 ライラ委員会 副委員長	柄澤 堯 ライラ委員会 副委員長
主 な 出 来 事	ガバナー補佐に笠原一洋君就任 平成 20 年 8 月 28 日 (木) 丸子 RC 45 周年記念式典 平成 20 年 9 月 28 日 (日) IM・会員セミナーのコホ スト (ホスト佐久 RC) 平成 20 年 10 月 28 日 (火) 台北・金鷹 RC と交流 夜間例会 平成 21 年 1 月 13 日 (火) 新春合同例会ホスト 平成 21 年 3 月 8 日 (日) 友好クラブ交流会 (桐生市) 平成 21 年 4 月 21 日 (火) 美穂ヶ池ゴミ拾い 平成 21 年 5 月 14 日 (木) 東御 RC 5 周年記念例会 平成 21 年 5 月 26 日 (火) 室賀川に水辺をよみがえ らせる会へ寄付金贈呈 平成 21 年 ペットボト ルキャップ回収に協力 事務員 宮本洋子	2010 ～ 11 年度第 22 回ラ イラ実行委員会立ち上げ 10 月 (真田の郷)、5 月 (別所) の 2 回野外探訪例会開催 平成 22 年 3 月 16 日 水保 全プログラム清浄園見学 平成 22 年 4 月 17 日 (土) 友好クラブ交流会 (上 田さなだまつり) 平成 22 年 5 月 18 日 美穂ヶ池植樹・ゴミ拾い ペットボトルキャップ 回収運動に協力 (上田 ローターアクトへ) 上田東 RC ボルネオ植 林支援活動に協力 多文化共生推進協議会 等へ協賛金 平成 21 年 11 月 7 日 (土) 上田 RC 50 年記念式典 平成 22 年 5 月 20 日 (木) 上田西 RC 20 周年記念例会 会長賞受賞 事務員 宮本洋子	平成 22 年 9 月 15 日 上田東 RC とガバナー公式 訪問・合同夜間例会開催 平成 22 年 10 月 9 日、10 日 第 22 回ライラ in 上田・ホ スト (上田東急イン) 平成 22 年 12 月 14 日 上田市社会福祉協議会 へ車椅子寄贈 平成 22 年 12 月 21 日 外国籍住民への年末支 援物資寄贈 (上田市多 文化推進協議会) 平成 23 年 3 月 26 日 桐生赤城 RC との交流 例会・東日本大震災の 為中止 ペットボトルキャップ回 収運動に協力 (敬老園) C L P 平成 22 年 11 月 6 日、7 日 地区大会 (上田西 RC ホ スト・上田市民会館他) 事務員 宮本洋子	未来委員会立ち上げ 平成 23 年 7 月 27 日 上田東 RC と合同ガバナー公式訪問 平成 23 年 10 月 25 日 商工 会議所青年部との交流例会 (上田商工会議所) 平成 24 年 2 月 21 日 創立 15 周年 記念夜間例会・未来委員会開催 平成 24 年 3 月 23 日 台北金 鷹 RC にて 10 周年記念式典 平成 24 年 4 月 24 日 創立 15 周年記念 美穂ヶ池桜の植 樹と清掃例会 平成 24 年 5 月 19 日 桐生赤城 RC 創立 15 周年記念式典に参加 ペットボトルキャップ回収に 協力 (敬老園へ) 多文化共生推進協議会等へ 協賛金 東信第二グループで東日本大震 災・気仙沼 RC へ視察と寄付 (ファ イブ・フォー・ワンプログラム) タイ洪水被害へ義援金 事務員 宮本洋子 事務員 池田元子

	2012 ～ 2013 年度	2013 ～ 2014 年度	2014 ～ 2015 年度	2015 ～ 2016 年度
R I 会 長 (国 名)	田 中 作 次 (日 本)	ロンD. バートン (アメリカ)	ゲイリーC. K. ホアン (台湾台北)	K.R. “ラビ” ラビンドラン (スリランカ)
会 長 テ ー マ	奉仕を通じて平和を	ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を	奉仕を楽しみ ロータリー活動を広げよう	世界への プレゼントになろう
国 際 大 会	リ ス ボ ン (ポルトガル)	シ ド ニ ー (オーストラリア)	サ ン デ ィ エ ゴ (アメリカ)	ソ ウ ル (韓 国)
地区ガバナー (所属クラブ)	島 田 甲子雄 (上 田)	宮 坂 宥 洪 (岡 谷)	中 川 博 司 (伊 那)	望 月 宗 敬 (松 本)
ク ラ ブ 会 長	小 嶋 修 一	横 沢 正	杉 山 裕	西 澤 文 登
ク ラ ブ 幹 事	水 野 泰 雄	宮 澤 広 一	中 澤 信 敏	横 沢 正
地区大会開催地 とホストクラブ	一 萬 里 ホ テ ル ゴールデンセンチュリー 佐久コスモス	ホテルブエナビスタ あづみ野	駒ヶ根市文化会館 駒ヶ根	松本東急REIホテル まつもと市民芸術館 松本南
地区協議会開催地 とホストクラブ	松 本 大 学 岡 谷	松 本 大 学 飯田南	松 本 大 学 上田西	松 本 大 学 佐 久
米 山 奨 学 生 大 学 〔カウンセラー〕	熊 向 東 (中 国) 信州大学繊維学部 材料化学工学 〔小 嶋 修 一〕	熊 向 東 (中 国) 信州大学繊維学部 材料化学工学 〔小 嶋 修 一〕		
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員	飯島俊勝 地区会計監査 中澤信敏 広報・情報委員会 委員	中澤信敏 広報・情報委員会 副委員長	柄澤 堯 東信第 2 グループ ガバナー補佐	
R L I 参 加 者	横 沢 正	杉 山 裕	山 崎 芳 雄	宮 澤 広 一
主 な 出 来 事	2600 地区第二グループ 6 クラブ合同、浦里小学校火災見舞い 平成 24 年 9 月 11 日 ボーイスカウト・ガールスカウトへ助成金贈呈 平成 24 年 9 月 25 日 観月会、家族親睦例会 平成 24 年 10 月 16 日 職業奉仕、職場例会「日置電機㈱」 平成 24 年 11 月 14 日 上田東 RC と、ガバナー公式訪問合同例会 平成 25 年 2 月 19 日 創立夜間例会 平成 25 年 2 月 21 日 被災地復興支援へ寄付 ¥145,000 平成 25 年 4 月 17 日～18 日桐生赤城 RC をお迎えして交流夜間例会 平成 25 年 4 月 23 日 美穂ヶ池清掃 事務員 池田元子	平成 25 年 8 月 20 日 上田ローターアクトへ助成金贈呈 平成 25 年 9 月 10 日 ボーイスカウト、ガールスカウトへ助成金贈呈 平成 25 年 10 月 29 日 原峠保養園にバスケットボール B J リーグ観戦券贈呈 (青少年育成基金助成金 ¥50,000) 平成 26 年 2 月 2 日 桐生赤城 RC とお楽しみ交流会 歌舞伎座 平成 26 年 2 月 18 日 上田東 RC と創立記念合同例会 平成 26 年 4 月 22 日 美穂ヶ池清掃 平成 26 年 5 月 18 日 6 クラブ合同ゴルフコンペ (ホスト) 平成 26 年 6 月 1 日～世界大会 1 名参加 事務員 池田元子	ガバナー補佐に柄澤堯君就任 平成 26 年 10 月 7 日 未来の夢計画実施 障がい者健康増進支援事業 平成 27 年 1 月 13 日 6 クラブ新春合同夜間例会ホスト 平成 27 年 2 月 14 日 IM・会員セミナーホスト (コホスト軽井沢 RC) 平成 27 年 4 月 28 日 美穂ヶ池清掃・看板、桜修繕 平成 27 年 5 月 24 日 6 クラブ合同ゴルフコンペ 平成 27 年 5 月 30、31 日 桐生赤城 RC をお迎えしてお楽しみ交流会 真田家ガイド・夜間交流例会 平成 27 年 6 月 18 日 上田西 RC 25 周年、東御 RC 10 周年式典 事務員 池田 元子 堀内美穂子	平成 27 年 7 月～11 月全 8 回 クラブフォーラム テーマ「クラブの存続意義を考える」 平成 27 年 10 月 13 日 入会金 10 万円→5 万円 平成 27 年 10 月 20 日 職業奉仕 中学生対象ボランティアガイド養成講座 平成 28 年 2 月 23 日 上田東 RC との合同夜間例会 平成 28 年 3 月 15 日 障がい者福祉施設「きらり」にて職場例会。活動支援寄付金贈呈 平成 28 年 4 月 26 日 美穂ヶ池清掃 平成 28 年 5 月 24 日 桐生赤城 RC との合同夜間例会 熊本地震への義援金 世界大会へ 2 名参加 事務員 堀内美穂子

	2016 ～ 2017 年度	2017 ～ 2018 年度	2018 ～ 2019 年度	2019 ～ 2020 年度
R I 会 長 (国 名)	ジョンF. ジャーム (アメリカ)	イアン H.S. ライズリー (オーストラリア)	バリー・ラシン (パハマ)	マーク・ダニエル・マローニー (アメリカ)
会 長 テ ー マ	人類に奉仕する ロータリー	ロータリー： 変化をもたらす	インスピレーションに なろう	ロータリーは世界を つなぐ
国 際 大 会	ア ト ラ ン タ (アメリカ)	ト ロ ン ト (カナダ)	ハ ン ブ ル グ (ドイツ)	ホ ノ ル ル (アメリカハワイ州)
地区ガバナー (所属クラブ)	原 拓 男 (佐 久)	関 邦 則 (長 野)	伊 藤 雅 基 (駒ヶ根)	古 川 静 男 (松本西南)
ク ラ ブ 会 長	西 澤 文 登	生 川 秀 樹	水 野 泰 雄	宮 澤 広 一
ク ラ ブ 幹 事	松 澤 一 志	杉 山 裕	小 嶋 修 一	北 村 久 文
地区大会開催地 とホストクラブ	軽井沢プリンスホテル ーウエスト 軽井沢	ホ テ ル 国 際 21 長 野	伊 那 市 文 化 会 館 伊 那	ホテルブエナビスタ まつもと市民芸術館 松 本
地区協議会開催地 とホストクラブ	松 本 大 学 長 野	松 本 大 学 駒ヶ根	松 本 大 学 松本西南	松 本 大 学 上田西
米 山 奨 学 生 大 学 〔カウンセラー〕	陳 海 栄 (中 国) 信州大学繊維学部総合工学系 〔西 澤 尚 夫〕	陳 海 栄 (中 国) 信州大学繊維学部総合工学系 〔西 澤 尚 夫〕		
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員	横沢 正 ロータリー財団委員会 資金管理会計小委員会 委員	横沢 正 ロータリー財団委員会 資金管理会計小委員会 委員	柄澤 堯 職業奉仕委員	松澤一志 東信第2グループ ガバナー補佐 柄澤 堯 職業奉仕委員
R L I 参 加 者	中 沢 利 樹 男	水 野 泰 雄	中 澤 信 敏	吉 田 穰
主 な 出 来 事	平成 28 年 10 月 25 日 職場例会 (株)メディカル リサーチセンター見学 平成 29 年 2 月 21 日 当クラブ創立 20 周年 式典・懇親会 上田市にマイク・スピーカー アンプセット贈呈 美穂ヶ池桜の植樹 平成 29 年 4 月 5 日 上田東 RC 合同夜間例会 平成 29 年 4 月 11 日 海禅寺にて物故者早朝例会 平成 29 年 4 月 25 日 美穂ヶ池清掃 平成 29 年 5 月 27 日 桐生赤城 RC 創立 20 周年 式典に出席 平成 29 年 5 月 28 日 6クラブ合同ゴルフコンペ 会員増強賞受賞 米山 1 千万円寄付表彰 世界大会 2 名出席 平成 29 年 6 月 25 日 京大総長山極壽一氏 創立 20 周年講演会 事務局 堀内美穂子	平成 29 年 8 月 5 日 花火例会 平成 29 年 9 月 30 日 桐生赤城 RC 合同松茸例会 平成 29 年 10 月 31 日 コンサート例会 平成 29 年 11 月 28 日 ワインを楽しむ夜間例会 平成 29 年 11 月 18 日～ 21 日 職場例会 台湾家族例会 平成 29 年 12 月 19 日 夜間忘年家族例会 平成 30 年 4 月 3 日 上田東 RC 合同夜間例会 平成 30 年 4 月 10 日 海禅寺にて早朝例会 平成 30 年 4 月 24 日 美穂ヶ池清掃 平成 30 年 5 月 20 日 6クラブ合同ゴルフコンペ 平成 30 年 6 月 12 日 オープン夜間例会 事務局 堀内美穂子	平成 30 年 8 月 5 日 信州上田大花火大会例会 平成 30 年 10 月 7 日 6クラブ合同ロータリーデー実施 上田古戦場マラソン応援 平成 30 年 11 月 13 日 通算 1000 回記念例会 平成 30 年 11 月 17 日 桐生赤城 RC 交流会訪問 平成 30 年 12 月 18 日 おもてなし家族忘年夜間例会 平成 31 年 1 月 22 日 会員訪問職場例会 塩田家具センター 平成 31 年 4 月 3 日 上田東 RC 合同夜間例会 平成 31 年 4 月 9 日 海禅寺にて早朝例会 平成 31 年 4 月 16 日 美穂ヶ池清掃 平成 31 年 4 月 20 日 会員ご家族感謝ツアー アトリエドフロマージュ 平成 31 年 5 月 19 日 6クラブ合同ゴルフコンペ R 財団地区補助金事業 こども食堂 支援 世界大会 1 名出席 事務局 堀内美穂子	ガバナー補佐に松澤一志 君就任 令和 2 年 1 月 7 日 6クラブ合同新春合同夜 間例会ホスト 令和 2 年 1 月 21 日 職場例会 トーフ金属株 令和 2 年 2 月 15 日 I M ・ 会 員 セ ミ ナ ー ホ ス ト (ホスト蓼科 RC) 美穂ヶ池保全 桜の選定作業 東信第2グループ合同 台風 19 号豪雨災害支援金 上田市と東御市へ贈呈 令和元年 11 月 10 日 上田 RC 創立 60 周年記念式典 R 財団地区補助金事業 チャイルドライン上田支援 ※・6クラブ合同ゴルフコンペ ・ロータリーデー 上田市街地の美化活動 ・桐生赤城 RC との交流会 ・世界大会 など 新型コロナウイルス感染症 【COVID-19】のパンデ ミックにより例会なども 中止となりロータリー活 動に大きな影響を与えた 事務局 堀内美穂子

	2020 ～ 2021 年度	2021 ～ 2022 年度	2022 ～ 2023 年度	2023 ～ 2024 年度
R I 会 長 (国 名)	ホルガー・クナーク (ドイツ)	シェカール・メータ (インド)	ジェニファー E. ジョーンズ (カナダ)	ゴードン R. マッキナリー (スコットランド)
会 長 テ ー マ	ロータリーは機会の 扉を開く	奉仕しよう みんなの人生を 豊かにするために	イマジン ロータリー (IMAGINE ROTARY)	世界に希望を 生み出そう
国 際 大 会	台 北 (台 湾)	ヒ ュ ー ス ト ン (アメリカ)	メ ル ボ ル ン (オーストラリア)	シ ン ガ ポ ール (シンガポール)
地区ガバナー (所属クラブ)	成 田 守 夫 (上田西)	桑 澤 一 郎 (茅 野)	上 沢 広 光 (須坂五岳)	折 井 正 明 (松 本)
ク ラ ブ 会 長	中 澤 信 敏	山 崎 芳 雄	斉 藤 恵理子	清 水 一 典
ク ラ ブ 幹 事	吉 田 穰	清 水 一 典	中 澤 信 敏	水 野 泰 雄
地区大会開催地 とホストクラブ	サ ン ト ミ ュ ー ゼ 上 田	岡 谷 市 文 化 会 館 カノラホール 諏訪湖	信州の幸 あんずホール (千曲市更埴文化会館) 更埴	長野県松本文化会館 (キッセイ文化ホール) 松本空港
地区協議会開催地 とホストクラブ	松 本 大 学 茅 野	松 本 大 学 須坂五岳	オ ン ラ イ ン 佐久コスモス	オ ン ラ イ ン
米 山 奨 学 生 大 学 〔カウンセラー〕		丁 寧 (中 国) 長野大学企業情報学部 企業情報学科 〔宮 澤 広 一〕	丁 寧 (中 国) 長野大学企業情報学部 企業情報学科 〔宮 澤 広 一〕	
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員	柄澤 堯 職業奉仕委員 宮澤広一 社会奉仕委員 横沢 正 地区会計監事	合原亮一 デジタル化推進委員長 宮澤広一 社会奉仕委員 飯島伴典 公共イメージ向上委員	合原亮一 デジタル化推進委員長 宮澤広一 社会奉仕委員 飯島伴典 公共イメージ向上委員	合原亮一 デジタル化推進委員長 斉藤 仁 公共イメージ向上委員
R L I 参 加 者	中 止	斉 藤 恵理子	清水一典・合原亮一	
主 な 出 来 事	ボーイ・ガールスカウト 助成金送金 社会奉仕活動 令和3年4月20日 美穂ヶ池清掃 令和3年5月9日 6クラブ合同ゴルフコンペ 【新型コロナウイルス 感染症対応支援】 ・シトラスリボン啓蒙活動 ・AMUへ消毒液寄付 【中止事業】 ・桐生赤城RCとの交流会 ・6クラブ合同新春夜間例会 ・IM・会員セミナー など 昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症 【COVID-19】のパンデミックにより例会の休 会措置や夜間例会の中止 など大きな制限の中 での活動を行った。 例会実施予定日数41 回のうち、11回休会 世界大会はWEB開催へ と変更。 ホームクラブ皆出席者(2名) 柄澤 堯 水野 泰雄 事務局 堀内美穂子	【デジタル委員会を新設】 令和3年10月5日 デジタル講習会開催 令和4年2月22日よりオンライン例会 令和4年3月22日よりハイブリット例会 令和3年7月30日 アリオ上田店ブース出展 広報活動 令和3年10月9日 6クラブ合同ロータリー奉仕デー ・令和3年11月30日 夜間オープン例会 ・令和4年5月17日 オープン例会 ・令和4年4月17日 6クラブゴルフコンペ 【創立25周年事業】 ・美穂ヶ池河津桜植樹 ・令和4年4月11日 美穂ヶ池桜植樹上田市贈呈式 ・令和4年5月31日 25周年記念例会 新型コロナウイルス感染症 【COVID-19】の影響が続く。例会 の実施予定41回のうち9回休会 ※地区大会・桐生赤城RC交流会中止・ IM・会員セミナーオンラインで開催 ゴルフ部を設立 令和3年7月11日・令和4年4月 9日・5月24日コンペ開催 ホームクラブ皆出席者(2名) 山崎 芳雄 宮原 宏一 事務局 堀内美穂子	【DEI委員会を新設】 令和4年7月29日 【END OF PORIO】 広報活動(アリオ上田店) 令和4年10月22日・23日 5クラブ合同ポリオデー (アリオ上田店) 令和4年12月20日 忘年夜間例会にて チャリティーオークション開催 令和4年12月27日 チャリティー寄付贈呈式 令和5年1月24日職場例会 「日本ブラバレット(株)」見学 令和5年3月12日 5クラブ合同「小中学生英語 スピーチ発表会」 令和5年4月4日 美穂ヶ池清掃・お花見例会 令和5年4月25日 海禅寺にて早朝例会 令和5年6月3・4日 桐生赤城RC交流会 日本遺産レイライン観光 親睦旅行(7月18日(月)～21日(木)) 宮古島旅行 参加者9名 東御RC解散 ホームクラブ皆出席者 なし 事務局 堀内美穂子	令和5年7月28日 【END OF PORIO】 広報活動(アリオ上田店) 令和5年10月22日 5クラブ合同R財団補助金 事業『古着でワクチン』 令和5年9月26日・ 令和6年2月27日 ・夜間例会にてチャリティー オークション開催 子ども食堂とさくら国際 高校に寄付金贈呈 ・おけまる食堂に絨毯寄付 令和6年1月30日 職場例会「(株)エナキス」 令和6年4月9日 海禅寺にて早朝例会 令和6年4月16日 美穂ヶ池清掃 令和6年4月6日 桐生赤城RC交流会 桐生市観光・ゴルフ・ 合同例会 親睦旅行(3月2日～3月4日) 神戸旅行 参加者9名 ホームクラブ皆出席者なし 事務局 堀内美穂子

	2024 ～ 2025 年度	2025 ～ 2026 年度		
R I 会 長 (国 名)	ステファニー A. アーチック (アメリカ)	フランチェスコ・アレツツォ (イタリア)		
会 長 テ ー マ	The Magic of Rotary ロータリーのマジック	UNITE FOR GOOD よいことのために手を取り合おう		
国 際 大 会	カ ル ガ リ ー (カ ナ ダ)	台 北 (台 湾)		
地 区 ガ バ ナ ー (所 属 ク ラ ブ)	白 鳥 敬日瑚 (佐久コスモス)	小 林 磨 史 (松本南)		
ク ラ ブ 会 長	吉 田 穰	合 原 亮 一		
ク ラ ブ 幹 事	生 川 秀 樹	斉 藤 仁		
地区大会開催地 とホストクラブ	軽井沢プリンスホテル ウエスト 佐久	キッセイ文化ホール 松本南 中信第二グループ		
米 山 奨 学 生 大 学 [カウンセラー]				
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員	合原亮一 デジタル化推進委員 斉藤 仁 公共イメージ向上委員	山崎芳雄 東信第2グループガバナー補佐 会員増強委員 合原亮一 デジタル化推進委員 斉藤 仁 公共イメージ向上委員		
R L I 参 加 者	飯 島 伴 典			
主 な 出 来 事	【戦略委員会を新設】 令和6年7月26日 【END OF PORIO】 広報活動(アリオ上田店) 令和6年8月23日・ 令和7年2月28日 チャリティーオークション 開催 おけまる食堂に寄付金 贈呈 令和6年10月29日 職場例会①「(株)ホテル 亀屋」 令和6年11月23日 家族ランチ例会「松本 市 レストラン鯛萬」 令和7年4月1日 職場例会②「(株)マザー ツール新社屋見学」 令和7年4月15日 美穂ヶ池清掃 令和7年5月17日 桐生赤城RC交流会 国技館にて相撲観戦・ 懇親会 親睦旅行 宮古島ゴルフ旅行 参加者3名 ホームクラブ皆出席者なし 事務局 堀内美穂子			

上田六文銭ロータリークラブ会員名簿

令和7年7月2日現在 (A B C順)

(所属委員会 ◎委員長 ○副委員長) A ~ K ~



No. 1
あお やぎ じゅん いち
青柳 淳一
1975年10月5日生
49才 A型
夫人名 美帆

入会年月日 令和7年7月2日
職業分類 生命保険業
勤務先 ㈱ソニー生命保険㈱ 長野支社
役職 ライフプランナー
勤務先〒 380-0823
勤務先住所 長野市南千歳1-12-7新昭和ビル7F
TEL・FAX 026-224-8211 026-224-6613
自宅〒 386-0022
自宅住所 上田市緑が丘1-6-26
TEL 090-2722-6879
結婚記念日 平成21年9月19日
趣味 野球・ゴルフ
所属委員会 出席・会報・二コBOX、職業・社会奉仕、国際奉仕・R財団
E-mail junichi_aoyagi@sonylife.co.jp



No. 2
ご は ら り ゅ う い ち
合原 亮一
1958年1月31日生
67才 A型
夫人名 弘子

入会年月日 平成31年1月8日
職業分類 情報サービス
勤務先 ㈱ガリレオ
役職 代表取締役
勤務先〒 386-0027
勤務先住所 上田市常磐城5-3-29
TEL・FAX 22-6211 22-6233
自宅〒 386-1433
自宅住所 上田市手塚1052番地2
TEL・FAX 37-1187 37-1187
結婚記念日 昭和59年6月3日
趣味 工作・修理
所属委員会 会長、職業・社会奉仕、国際奉仕・R財団、戦略
E-mail gohara@galileo.co.jp



No. 3
ひだ の ひでとも
肥田野 秀知
1950年5月18日生
75才 A型
夫人名 麻美子

入会年月日 平成3年11月20日
職業分類 菓子製造
勤務先 ㈱ひだの
役職 社長
勤務先〒 386-0152
勤務先住所 上田市大屋91
TEL・FAX 35-1000 35-1046
自宅〒 386-0152
自宅住所 上田市大屋90-1
TEL・FAX 35-2987
結婚記念日 昭和57年10月31日
趣味 ゴルフ
所属委員会 公共イメージ・情報、DEI
E-mail hidetomo@hidano.net



No. 4
い い じ ま と も の り
飯島 伴典
1978年2月14日生
47才 A型
夫人名 知子

入会年月日 平成30年7月3日
職業分類 薬局
勤務先 ㈱飯島
役職 取締役
勤務先〒 386-0012
勤務先住所 上田市中央4-6-21
TEL・FAX 75-8585 29-4123
自宅〒 386-0012
自宅住所 上田市中央4-6-21
TEL・FAX 75-8587
結婚記念日 平成20年4月27日
趣味 ゴルフ・旅行・子どもと遊ぶ
所属委員会 会長・工・外・副会長、職業・社会奉仕、国際奉仕・R財団、戦略
E-mail smfijijima@gmail.com



No. 5
い い じ ま と し か つ
飯島 俊勝
1944年6月3日生
81才 A型
夫人名 京子

入会年月日 昭和60年1月9日
職業分類 真言宗
勤務先 海禅寺
役職 住職
勤務先〒 386-0011
勤務先住所 上田市中央2-7-55
TEL・FAX 22-2972 26-1147
自宅〒 386-0011
自宅住所 上田市中央北2-7-55
TEL・FAX 27-1380
結婚記念日 昭和54年6月3日
趣味 旅行
所属委員会 公共イメージ・情報、DEI
E-mail fuyouen@avis.ne.jp



No. 6
か さ は ら か ず ひ ろ
笠原 一洋
1937年1月19日生
88才 B型
夫人名 世為子

入会年月日 平成2年6月6日
職業分類 プラスチック発泡製品製造
勤務先 笠原工業㈱
役職 取締役会長
勤務先〒 386-0018
勤務先住所 上田市常田1-10-3
TEL・FAX 22-1230 25-1594
自宅〒 386-0018
自宅住所 上田市常田2-1-22
TEL・FAX 24-7177 25-8444
結婚記念日 昭和38年11月3日
趣味 切手収集
所属委員会 公共イメージ・情報、DEI
E-mail kasahara@kasahara.co.jp



No. 7
か わ し ま た か の り
川島 隆教
1973年12月21日生
51才 O型
夫人名 和美

入会年月日 令和7年7月2日
職業分類 プラスチック金型製造
勤務先 ㈱ケーエムケー
役職 代表取締役
勤務先〒 389-0601
勤務先住所 埴科郡坂城町坂城5991-1
TEL・FAX 82-0305 82-0307
自宅〒 389-0606
自宅住所 埴科郡坂城町上五明223-1
TEL 82-7888
結婚記念日 平成14年10月5日
趣味 マラソン・ロードバイク・ドライブ
所属委員会 出席・会報・二コBOX、職業・社会奉仕、国際奉仕・R財団
E-mail takanori.kawashima@kkmk-j.co.jp



No. 8
き た む ら ひ さ ふ み
北村 久文
1950年8月1日生
74才 AB型
夫人名 由美子

入会年月日 平成2年12月26日
職業分類 土産品小売
勤務先 ㈱北村商店
役職 社長
勤務先〒 386-0025
勤務先住所 上田市天神1-8-1
TEL・FAX 22-2369 23-4343
自宅〒 386-0002
自宅住所 上田市住吉3190-1
TEL・FAX 22-2022
結婚記念日 昭和52年5月22日
趣味 音楽鑑賞
所属委員会 出席・会報・二コBOX
E-mail kitamura@miyageya.com



No. 9
こ ば や し よ し ひ さ
小林 善久
1976年9月24日生
48才 O型
夫人名 統希子

入会年月日 令和7年7月2日
職業分類 溶接
勤務先 ㈱小林溶工
役職 代表取締役
勤務先〒 386-0041
勤務先住所 上田市秋和959
TEL・FAX 23-0632 23-0083
自宅〒 386-0023
自宅住所 上田市中央西1-5-26
TEL 24-6282
結婚記念日 平成24年12月1日
趣味 外出すること(家族で)
所属委員会 出席・会報・二コBOX、職業・社会奉仕、国際奉仕・R財団
E-mail yoshiisa@k-youkou.com



No.10
く る み さ わ た く や
胡桃沢 拓也
1977年12月9日生
47才 A型
夫人名 みこ

入会年月日 令和7年7月2日
職業分類 エクステリア工事
勤務先 ㈱Nine Arcs
役職 代表取締役
勤務先〒 386-0031
勤務先住所 上田市小牧1195
TEL・FAX 71-5909 71-5910
自宅〒 386-0002
自宅住所 上田市住吉415-1
TEL 080-3715-9093
結婚記念日 昭和62年9月4日
趣味 ゴルフ・ドライブ・旅行
所属委員会 出席・会報・二コBOX、職業・社会奉仕、国際奉仕・R財団
E-mail kurumizawa@9arcs.co.jp

上田六文銭ロータリークラブ会員名簿

令和7年7月2日現在 (ABC順)

(所属委員会 ◎委員長 ○副委員長) M～S～



No.11
まち だ ふみのり
町田 文徳
1980年1月30日生
45才 AB型
夫人名 ひとみ

入会年月日 令和6年7月2日
職業分類 保険代理業
勤務先 株式会社あんしん保険相談
役職 代表取締役
勤務先〒 386-0012
勤務先住所 上田市中央3-6-24
TEL・FAX 26-1212 26-1213
自宅〒 386-2201
自宅住所 上田市真田町長4352-5
TEL 090-5417-6388
結婚記念日 平成25年11月10日
趣味 薪割り 畑 古物 家 木 鉄
所属委員会 会員増強・親睦・デジタル化



No.12
まつ ざわ ひとし
松澤 一志
1947年4月10日生
78才 B型
夫人名 清子

入会年月日 平成13年11月6日
職業分類 司法書士
勤務先 松澤一志司法書士事務所
役職 所長
勤務先〒 386-0017
勤務先住所 上田市踏入2-18-14
TEL・FAX 27-9276 27-9260
自宅〒 386-0017
自宅住所 上田市踏入2-18-14
TEL・FAX 27-9276 27-9260
結婚記念日 昭和53年11月26日
趣味 ゴルフ
所属委員会 会計・出席・会報・ニコBOX and 60079@nifty.com
E-mail



No.13
みや はら こういち
宮原 宏一
1946年6月21日生
79才 O型

入会年月日 平成9年2月18日
職業分類 プラスチック製品製造
勤務先 株式会社千曲ライト
役職 代表取締役社長
勤務先〒 386-0013
勤務先住所 上田市中央東2-9
TEL・FAX 22-1456 25-1484
自宅〒 386-0013
自宅住所 上田市中央東2-9
TEL・FAX 22-1456 25-1484
結婚記念日 昭和48年10月28日
趣味 スポーツ鑑賞
所属委員会 出席・会報・ニコBOX
E-mail chikumal@nifty.com



No.14
みや ざわ ひろかず
宮澤 広一
1967年7月31日生
57才 A型
夫人名 ゆかり

入会年月日 平成22年10月5日
職業分類 建設業
勤務先 株式会社川西
役職 代表取締役
勤務先〒 386-1546
勤務先住所 上田市浦野77
TEL・FAX 31-2005 31-2440
自宅〒 386-1546
自宅住所 上田市浦野77
TEL・FAX 31-2005 31-2440
結婚記念日 平成7年10月29日
趣味 ゴルフ
所属委員会 プログラム・会場
E-mail kwnsmiya@seagreen.ocn.ne.jp



No.15
みず の やすお
水野 泰雄
1957年7月20日生
67才 A型

入会年月日 平成21年7月7日
職業分類 情報サービス
勤務先 株式会社デザインルーム エム
役職 代表取締役社長
勤務先〒 386-0005
勤務先住所 上田市古里1487エムビル
TEL・FAX 25-1172 25-1173
自宅〒 386-1328
自宅住所 上田市本郷685-25
TEL・FAX 38-7618
趣味 ゴルフ・読書
所属委員会 出席・会報・ニコBOX◎、職安社社会士◎、国際奉仕・R財団◎
E-mail captain@d-emu.co.jp



No.16
なか ざわ のぶとし
中澤 信敏
1973年10月28日生
51才 A型
夫人名 まゆみ

入会年月日 平成22年4月6日
職業分類 印刷
勤務先 株式会社伸和印刷
役職 代表取締役
勤務先〒 386-0016
勤務先住所 上田市国分1-7-12
TEL・FAX 22-7710 22-7718
自宅〒 386-0501
自宅住所 上田市武石鳥屋123-8
TEL・FAX 85-0220
結婚記念日 平成11年2月13日
趣味 地域活動・地域活動支援
所属委員会 会員増強・親睦◎、デジタル化◎
E-mail nob@mccj.com



No.17
にし ざわ ひさお
西澤 尚夫
1944年7月17日生
80才 O型
夫人名 節子

入会年月日 平成10年5月12日
職業分類 精密測定器
勤務先 株式会社マザーツール
役職 相談役
勤務先〒 386-0033
勤務先住所 上田市御所291
TEL・FAX 25-2332 25-2398
自宅〒 386-0033
自宅住所 上田市御所211-14
TEL・FAX 26-5251 26-5251
結婚記念日 昭和56年2月28日
趣味 ゴルフ・旅行
所属委員会 出席・会報・ニコBOX
E-mail h.nishizawa@mothertool.co.jp



No.18
おい かわ ひでき
生川 秀樹
1963年4月7日生
62才 O型
夫人名 満余子

入会年月日 平成18年8月1日
職業分類 工業用ゴム製品製造
勤務先 イツシン工業株式会社
役職 代表取締役社長
勤務先〒 384-2303
勤務先住所 立科町塩沢1884-1
TEL・FAX 0267-56-3285 56-3286
自宅〒 386-0012
自宅住所 上田市中央2-3-16 904号
TEL・FAX 24-6412 24-6412
結婚記念日 昭和63年6月10日
趣味 街歩き
所属委員会 プログラム・会場◎
E-mail Oikawa.99.Hideki@jp.nokgrp.com



No.19
さいとう えりこ
斉藤 恵理子
1957年7月16日生
67才 A型

入会年月日 平成17年7月5日
職業分類 サービス社交業
勤務先 ペンギンズバー
役職 代表
勤務先〒 386-0012
勤務先住所 上田市中央3-10-10
TEL・FAX 24-9836
自宅〒 386-0002
自宅住所 上田市住吉169-16
TEL・FAX 22-9918 22-9918
趣味 スポーツ(スキューバダイビング)・音楽・伝統文化鑑賞
所属委員会 公共イメージ・情報◎、DEI◎



No.20
さいとう ひとし
斉藤 仁
1973年6月6日生
52才 A型
夫人名 理恵

入会年月日 令和元年10月1日
職業分類 不動産業
勤務先 株式会社五大
役職 代表取締役
勤務先〒 386-0025
勤務先住所 上田市天神2-1-25
TEL・FAX 27-5664 27-5668
自宅〒 386-0024
自宅住所 上田市大手1-10-33
TEL・FAX 25-1600
結婚記念日 平成18年4月18日
趣味 国内旅行 バイク 車
所属委員会 幹事・プログラム・会場◎
E-mail info@ueda-godai.com



No.21

しみず かずのり
清水 一典1959年7月8日生
65才 A型
夫人名 幸代

入会年月日 平成30年7月3日
職業分類 家庭用家具
勤務先 株式会社 榎田家具センター
役職 代表取締役社長
勤務先〒 386-1323
勤務先住所 上田市本郷809-1
TEL・FAX 38-3337 38-8108
自宅〒 386-1324
自宅住所 上田市五加928-2
TEL・FAX 38-0776 38-0776
結婚記念日 昭和63年6月4日
趣味 旅行・歴史・ゴルフ
所属委員会 SAA、出席・会報・ニコBOX
E-mail k.shimizu@shiodakagu.com



No.22

すぎ やま ひろし
杉山 裕1955年3月1日生
70才 A型
夫人名 恵子

入会年月日 平成19年1月16日
職業分類 小児科医
勤務先 杉山クリニック
役職 院長
勤務先〒 386-0011
勤務先住所 上田市中央北1-2-5
TEL・FAX 26-8200 26-8205
自宅〒 386-0011
自宅住所 上田市中央北1-2-5
TEL・FAX 26-8250 26-8205
結婚記念日 6月5日
趣味 サイクリング
所属委員会 副幹事、公共イメージ・情報O、DEIO



No.23

た な か えい いち
田中 栄一1942年5月21日生
83才 A型
夫人名 まつ子

入会年月日 平成9年2月18日
職業分類 リゾートホテル
勤務先 株式会社 亀屋
役職 取締役会長
勤務先〒 386-2204
勤務先住所 上田市菅平高原1223-2254
TEL・FAX 74-2523 74-3577
自宅〒 386-2204
自宅住所 上田市菅平高原1223-2254
TEL・FAX 74-2523 74-3577
結婚記念日 昭和43年10月22日
趣味 ゴルフ
所属委員会 プログラム・会場



No.24

と ぼ り ま す み
戸堀 真澄1971年5月29日生
54才 B型
夫人名 綾子

入会年月日 令和6年7月2日
職業分類 蚕種
勤務先 上田蚕種株式会社
役職 代表取締役
勤務先〒 386-0018
勤務先住所 上田市常田3-4-57
TEL・FAX 22-3585 22-3587
自宅〒 386-0005
自宅住所 上田市古里1420
TEL・FAX 22-0701
結婚記念日 平成11年11月23日
趣味 ゴルフ・旅行
所属委員会 会員増強・親睦O、デジタル化O
E-mail mast1123k@gmail.com



No.25

やま ざき よし お
山崎 芳雄1950年3月7日生
75才 A型
夫人名 敏子

入会年月日 平成25年1月22日
職業分類 電子工業
勤務先 株式会社 マップエレクトロニクス
役職 代表取締役
勤務先〒 386-0005
勤務先住所 上田市古里1563-3
TEL・FAX 28-7576 28-7577
自宅〒 386-0005
自宅住所 上田市古里849-5
TEL・FAX 25-2011
結婚記念日 昭和46年11月14日
趣味 ゴルフ
所属委員会 会員増強・親睦、デジタル化
E-mail yamazaki@maple.co.jp



No.26

よし だ み の る
吉田 穰1957年10月14日生
67才 A型
夫人名 玲子

入会年月日 平成29年12月12日
職業分類 アルミ鋳造
勤務先 トーフ金属株式会社
役職 代表取締役社長
勤務先〒 386-1604
勤務先住所 小県郡青木村大字殿戸122
TEL・FAX 49-2019 49-3637
自宅〒 386-0033
自宅住所 上田市御所119-1
TEL・FAX 090-7011-0984
結婚記念日 昭和61年11月9日
趣味 旅行・ゴルフ
所属委員会 直前会長、職業・社会奉仕O、国際奉仕・R財団O、戦略O
E-mail yoshida@towa-kinzoku.co.jp

物故会員

牧内 隆二 さん

入会 平成9年2月18日（創立会員）
平成10年12月22日 逝去

小林 善一 さん

入会 平成9年2月18日（創立会員）
平成15年5月29日 逝去

山崎 博太 さん

入会 昭和59年3月7日（創立会員）
令和5年12月6日 逝去

2025-2026 年度 上田六文銭ロータリークラブカレンダー

月	日	曜日	回	プ ロ グ ラ ム	担当委員会など	備 考
7	1	火	1247	慶祝、会長・幹事・理事・小委員長方針発表(1)	会長・幹事	
	8	火	1248	理事・小委員長方針発表(2)、ロータリーの友紹介	会長・幹事、公共イメージ・情報委員会	理事会
	15	火		東急REIホテル全館貸し切りにつき休会		
	22	火	1249	ゲストスピーチ(チャイルドライン様)	プログラム・会場委員会	
	29	火		5週目につき休会		
8	5	火	1250	慶祝、ロータリーの友紹介、新入会員卓話①	公共イメージ・情報委員会、プログラム・会場委員会	理事会、食育フェス(アリオ上田)8/7(木)出展
	12	火		お盆につき休会		
	19	火	1251	第1回チャリティー夜間例会	会員増強・親睦委員会	会場 上田東急REIホテル
	26	火	1252	米山奨学生卓話	国際奉仕・R財団委員会	
9	2	火	1253	慶祝、ロータリーの友紹介、新入会員卓話②	公共イメージ・情報委員会、プログラム・会場委員会	
	9	火	1254	ボーイスカウト・ガールスカウト訪問	職業・社会奉仕委員会	理事会
	16	火	1255	ゲストスピーチ(オレンジリボン様)	職業・社会奉仕委員会	職業・社会奉仕委員会の日
	23	火		祝日につき休会		
	30	火		5週目につき休会		
10	7	火	1256	慶祝・ガバナー補佐事前訪問	会長・幹事	クラブアッセンブリー
	14	火	1257	慶祝・ロータリーの友紹介、新入会員卓話③	公共イメージ・情報委員会、プログラム・会場委員会	理事会
	21	火	1258	交流夜間例会	会員増強・親睦委員会	会場未定
	29	水	1259	ガバナー公式訪問	会長・幹事	上田東RC合同
11	4	火	1260	慶祝、ロータリーの友紹介、新入会員卓話④	公共イメージ・情報委員会、プログラム・会場委員会	
	11	火	1261	DEI委員会の日	DEI委員会	理事会
	16	日	1262	地区大会	会長・幹事	
	18	火		11/16(日)の振替休会		
	25	火	1263	新春合同夜間準備例会	会長・幹事	
12	2	火	1264	慶祝、年次総会(次年度役員発表)	会長・幹事	
	12	金	1265	クリスマス夜間家族例会	会員増強・親睦委員会	会場未定
	16	火	1266	ロータリーの友紹介	公共イメージ・情報委員会	理事会
	23	火	1267	国際奉仕・R財団委員会の日	国際奉仕・R財団委員会	
	30	火		年末につき休会(年末年始)		
1	6	火	1268	新春合同夜間準備例会	会長・幹事	
	13	火	1269	5クラブ新春合同夜間例会 当クラブホスト	会長・幹事	会場 上田東急REIホテル
	20	火	1270	慶祝、ロータリーの友紹介	公共イメージ・情報委員会	理事会
	27	火	1271	半期の振り返り(主要委員会)	会長・幹事	MOU不切 1/31
2	3	火	1272	慶祝、ロータリーの友紹介	公共イメージ・情報委員会	理事会・ロータリーの友紹介
	10	火	1273	IM・会員セミナー準備例会	会長・幹事	
	17	火	1274	創立・交流兼第2回チャリティー夜間例会	会員増強・親睦委員会	会場 東急REIホテル
	21	土	1275	IM・会員セミナー 当クラブホスト補佐	実行委員会	佐久RCと共催、会場は佐久
	24	火	1276	2/21(土)の振替休会		
3	3	火		慶祝、ロータリーの友紹介	公共イメージ・情報委員会	
	10	火	1277	DEI委員会の日(国際女性デー)	DEI委員会	理事会(委員長・委員承認)
	17	火	1278	桐生赤城RC交流会(振替用予備日)	会長・幹事	当クラブゲスト、開催日は2月頃予定
	24	火	1279	次年度委員会発表・PETS報告	会長エレクト	
	31	火		5週目につき休会		
4	7	火	1280	早朝例会(海禅寺様)	会長・幹事	()日地区研修・協議会
	14	火	1281	慶祝・美穂ヶ池清掃(花見例会)	職業・社会奉仕委員会	食事は東急、ロータリーの友紹介は割愛
	21	火	1282	夜間例会、会長エレクトの日(方針と戦略発表)	会長エレクト・会員増強・親睦委員会	理事会(17:30~18:30)、会場 東急REI
	28	火		G・Wにつき休会		
5	5	火		祝日につき休会		
	12	火	1283	慶祝、クラブ協議会(新旧引継ぎ会)、ロータリーの友紹介	会長・幹事/公・情委	理事会、5クラブゴルフ(5/17予定)
	23	土	1284	職場例会 SOLID Villa KARUIZAWA(塩田家具)様	職業・社会奉仕委員会	見学後、飯箸邸で家族ランチ例会
	26	火	1285	会長エレクトの日・クラブ協議会(方針と戦略発表)	会長エレクト	
6	2	火	1286	慶祝、ロータリーの友紹介	公共イメージ・情報委員会	
	9	火	1287	デジタル化推進委員会の日	デジタル化推進委員会	理事会
	16	火	1288	副会長の日(年間総括)	副会長	国際大会(台湾・台北 6/13~6/17)
	23	火	1289	最終夜間例会	会員増強・親睦委員会	会場 未定
	30	火		決算最終日につき休会(クラブ年間休会)		

□Webサイト一覧表

■Rotary International	https://www.rotary.org/
■ロータリー財団	上記Rotary Internationalに載っています。
■ロータリーの友	https://www.rotary-no-tomo.jp/
■公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
■ロータリー文庫	https://www.rotary-bunko.gr.jp/
■国際ロータリー第2600地区	https://www.rid2600jp.org/

□ロータリー関係事務所一覧

- 国際ロータリー世界本部
ROTARY INTERNATIONAL
One Rotary Center.
1560 Sherman Avenue, Evanston, Illinois 60201-3698, U.S.A
TEL 1(アメリカの国番号)-847-866-3000
FAX 1(アメリカの国番号)-847-328-8554 or 1-847-328-8281
- 国際ロータリー日本事務局
〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24階
TEL 03-5439-5800 クラブ・地区支援室 TEL 03-5439-5805 財団室
TEL 03-5439-5803 経理室 TEL 03-5439-5802 業務推進・IT室
FAX 03-5439-0405 共 通
- ガバナー会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
TEL 03-3433-6497 FAX 03-3433-7395
- ロータリー文庫
〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-16 第3小森谷ビル別館6階
TEL 03-3433-6456 FAX 03-3459-7506
- 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL 03-3434-8681 FAX 03-3578-8281
E-mail: mail@rotary-yoneyama.or.jp
- 公益財団法人 米山梅吉記念館
〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL 055-986-2946
- 一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956
E-mail: hensyu@rotary-no-tomo.jp
- 第2600地区事務所
〒390-0811 長野県松本市中央1-23-1 松本商工会館4F
TEL 0263-38-0800 FAX 0263-38-0801
E-mail: info@rid2600jp.org
- 小林磨史ガバナー・クラブ事務所（松本南ロータリークラブ）
〒390-0811 長野県松本市中央1-23-1 松本商工会館2F
TEL 0263-34-2623 FAX 0263-36-1136
- 桐生赤城ロータリークラブ
〈例会場〉(社)桐生地域地場産業振興センター 第2ホール(中3階)
〒376-0024 群馬県桐生市織姫町2-5
TEL 0277-46-1011 FAX 0277-46-1014

上田六文銭ロータリークラブの歌

作詞 西澤 文登
作曲 関 哲夫

一 太郎の峰に 逆さ霧

若鮎躍る 千曲川

水と緑の 豊かなる

われらは上田六文銭

六文銭ロータリー

四 自由の気風 伸びやかに

育むならい 永久ぞ

いつも素直な 心持て

われらは上田六文銭

六文銭ロータリー

二 日本一の 兵と

その名も高き 幸村公

真田魂 受け継ぎて

われらは上田六文銭

六文銭ロータリー

五 火曜の昼は なごやかに

すてきな仲間 集いては

奉仕の理想 語り合う

われらは上田六文銭

六文銭ロータリー

三 蚕糸の業を もととして

地場産業に 活気あり

進取の気質 脈々と

われらは上田六文銭

六文銭ロータリー



ロータリーソング

それでこそロータリー

東京 R C
作詞 矢野 一郎
作曲 矢野 一郎

どこで会っても

やあと言おうよ

見つけた時にや

おいと呼ぼうよ

遠い時には

手を振り合おうよ

それでこそ

ローローロータリー

笑顔笑顔で 語り合おうよ

心心で

結び合おうよ

みんな世の為

働き合おうよ

それでこそ

ローローロータリー

どこの国にも

友が居るよ

みんな一つの

輪になろうよ

同じ心で

親しみ合おうよ

それでこそ

ローローロータリー

奉仕の理想

元京都 R C
作詞 前田 和一郎
元東京 R C
作曲 萩原 英一

奉仕の理想に集いし友よ

御国に捧げん我等の業

望むは世界の久遠の平和

めぐる歯車いや輝きて

永久に榮えよ

我等のロータリー

ロータリー

四つのテスト

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

我等の生業

作詞 高野 辰之
作曲 岡野 貞一

我等の生業^{なりわい}さまざまなれど

集^{つど}いて図る心は一つ

求むるところは平和親睦^{やわらぎむつび}

力むるところは向上奉仕

おゝロータリアン

我等の集い

奉仕の集^{つど}える我らは望む

正しき道に果^{このみ}をとるを

人の世奉^{こそ}りて光を浴^あみつ

力を協^{あわ}せて争忌^いむを

おゝロータリアン

我等の集い

手に手つないで

作詞 東京 R C
作曲 矢野 一郎

手に手つないで

つくる友の輪

輪に輪つないで

つくる友垣

手に手 輪に輪

ひろがれ まわれ

一つ心に

おゝロータリアン

おゝロータリアン

手に手つないで

つくる友の輪

輪に輪つないで

つくる友垣

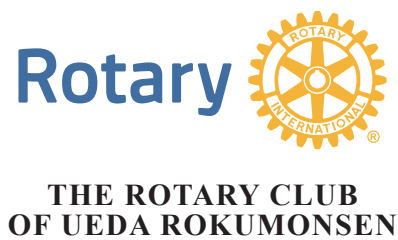
手に手 輪に輪

ひろがれ まわれ

世界と共に

おゝロータリアン

おゝロータリアン



事務所●〒386-0025 上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル3F / TEL 0268-25-6000 / FAX 0268-25-6002
例会場●〒386-0025 上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル / TEL 0268-24-1401
E-mail●ueda6rc@po6.ueda.ne.jp
U R L●<http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>